



(社)鹿児島県放射線技師会

会報

平成18年2月

第103号



社団法人 **鹿児島県放射線技師会**

鹿児島市東坂元四丁目28-11

TEL099-248-0028

FAX099-248-0028

目次

巻頭言	社会的使命の推進……(株)鹿児島県放射線技師会会長 鮫嶋宗俊 ……………	1
会告	第78回通常総会について ……………	2
	市民公開講座について ……………	3
	平成17年度春季学術大会のご案内・演題募集について ……………	3
	平成17年度第2回ADセミナー試験案内について ……………	4
	放射線取扱主任者定期講習開催について ……………	5
	鹿児島マンモグラフィ講習会(読影・技術)開催について ……………	6
お知らせ	(株)鹿児島県放射線技師会レクレーションのお知らせ ……………	7
	鹿児島市医師会夜間急病センターにおけるX線撮影業務について ……………	8
	医療被ばく低減施設認定のお知らせ(九州循環器病センター) ……………	9
	平成17年度九州放射線技師学術大会のお知らせ ……………	10
	会費未納者の取扱いについて ……………	11
	緊急告知 ……………	12
報告	(株)鹿児島県放射線技師会支部長会議報告……(株)鹿児島県放射線技師会会長 鮫島宗俊 ……	13
	リーダー育成研修会報告……(株)鹿児島県放射線技師会会長 鮫島宗俊 ……	15
	公益法人検査報告……(株)鹿児島県放射線技師会会長 鮫島宗俊 ……	18
	平成17年度第1回全国会長会議報告……(株)鹿児島県放射線技師会会長 鮫島宗俊 ……	19
	平成17年度第2回全国会長会議報告……(株)鹿児島県放射線技師会会長 鮫島宗俊 ……	20
理事会議事録	平成17年度第3回理事会議事録 ……………	22
	平成17年度第4回理事会議事録 ……………	26
	平成17年度第5回理事会議事録 ……………	29
報告	第22回鹿児島市民健康まつりに参加して……今給黎総合病院 濱田智太郎 ……	34
	平成17年度鹿児島県原子力防災訓練に参加して 国立病院機構九州循環器病センター 坂元成行 ……	36
	レントゲン週間イベントに参加して……鹿児島市立病院 宮原洋一 ……	37
	ピンクリボン in kagoshima ミニウォークに参加して 今給黎総合病院 馬場なつき ……	38
学術	秋季学術大会を終えて……川薩支部 下吉則孝 ……………	39
	会員研究発表 セッション1……座長集約 南風病院 有蘭良一 ……	41
	X線管球の実効エネルギーについて ……………	42
	クリニック開院における PACS の導入と使用経験 ……………	43
	会員研究発表 セッション2……座長集約 川内医師会立市民病院 前田健一郎 ……	45
	MRIを用いた腱板断裂(肩関節疾患)の最適撮像法 ……………	46
	下肢 MR venography における撮像体位の検討 ……………	47
	64列 MDCT の使用経験 ……………	48
	シンポジウム……座長集約 南風病院 三反田正紀 ……	51
	第11回南薩支部研修会終了報告……南薩支部 野中康博 ……	52
投稿コーナー	随筆『患者即賢』……小川臣人 ……………	55
	(株)鹿児島県放射線技師会定款 ……………	58
	理事・監事名簿 ……………	64
	事務所案内 ……………	65
	編集後記 ……………	66



社会的使命の推進

会長 鮫嶋 宗俊

新春の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本会事業運営にご支援ご協力ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、安全と安心が大きく揺らいだ一年でありました。他社との競争に打ち勝つために、採算性を重視し、無理を強いてきた管理体制により起こるべくして起こった兵庫県尼崎市のJR福知山線の脱線・転覆事故。踏み外してはならない社会的基準、守るべき法的基準を犯してまでも利潤追求に走ったビル耐震強度偽装建築等。これらは全てにおいて経済優先が当たり前になった、病んだ現在社会を表しています。医療においても、混合診療導入などの医療制度改革により、世界に誇れる国民皆保険制度を崩し、何よりも尊い人命までも軽んじられようとしています。

今年こそは明るい展望が開ける年となるよう祈りたい。

県技師会運営につきましては、活性化を図り一体感のある会運営を行うため秋季学術大会を各支部右回りで開催いたしております。県下6支部を見ますと、支部会則がない支部が多く、役員も県技師会長から委任された支部長1人で運営しているような支部もあり、支部運営がどうなっているのか分からないという声もありました。また、県技師会事業への参加も地方会員の参加が非常に少ない状況であります。このようなことから、地方会員の参加を得るためにも支部の活性化を図り、支部組織を充実・強化する必要がありました。支部長会議等において検討を重ね、6支部が統一された会則において運営されるよう先般の「支部運営規定」改正に次いで「支部会則」を設置いたしました。新年の各支部研修会は、「支部運営規定」・「支部会則」に沿った、はじめての総会・役員選挙となります。支部自体の組織力が高まれば、県技師会発展に大きな力を得ることになります。

この度、(社)日本放射線技師会においては、他のコメディカル団体と共同し作業療法士、歯科技工士、診療放射線技師が中心となり政治団体「21世紀の医療と福祉を支える会」を設立いたしました。設立総会において会則を設置し、会長に(社)日本放射線技師会熊谷和正会長が選出され、2007年の参議院選挙には歯科技工士会会長の中西茂昭氏を推すことが決定いたしました。職業の将来を確立するために我々の生の声が国政に届くこととなります。現在、医療福祉行政には、政治家を国政に出している医師、歯科医師、看護師、薬剤師の4師会が協力に関与しています。しかし、国民主体の医療福祉制度の確立には、医療福祉業務に関与する多くの職能が関与して初めてバランスのとれた政策が実現するものと考えます。

次に、(社)日本放射線技師会においては、今年は役員改選の年でもあり、また定款改正やり直し総会があります。定款改正には、代議員だけの議決だけでなく会員の3分の2の委任状が必要とのことで、厚生労働省の指導でやり直しとなりました。定款改正の経過等については(社)日本放射線技師会雑誌1月号に詳しく掲載されていますのでご覧いただきたいと思います。厚生労働省より(社)日本放射線技師会定款は全体的に古い形式であり新しい形式に変更するよう指導を受けております。4月1日付けで委任状が各個人宛に届くことになっておりますので必ず提出していただきますようお願いいたします。

さて、巻頭言の題字を「社会的使命の推進」といたしました。社団法人としての公益性を十分に発揮し、社会の構成員としての本来の使命をしっかりと果たして行きたいと思っております。昨年は、県技師会としてはじめて鹿児島県からの要請を受けて川内原子力防災訓練にも参加いたしました。川内での汚染測定訓練に5名参加し、また技師会事務所での通信訓練も行いました。

最後に、本年もどうぞご支援ご協力ご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

第78回通常総会について

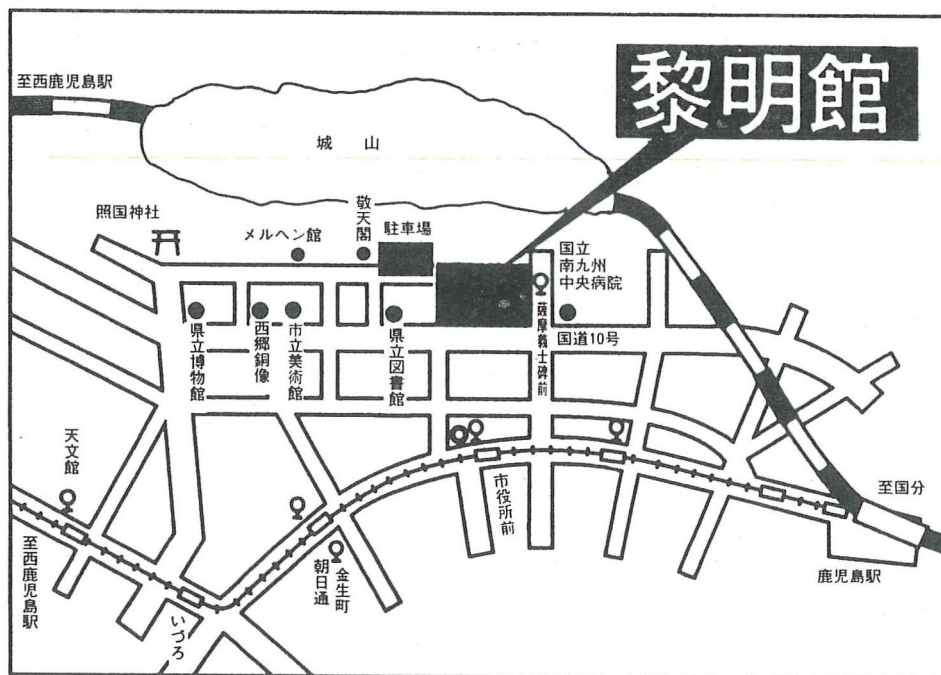
通常総会を開催します。平成18年度の事業計画と予算を決定する重要な総会です。皆さんの意見を反映させるためにも是非、出席をお願いします。

日時：平成18年3月11日（土）14：00～15：00

会場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2階 講堂

議題：平成18年度事業計画及び予算について

どうしても都合がつかずに欠席する場合は、必ず同封の官製ハガキの委任状を書いて投函してください。委任状の提出状況が悪いですので必ずお願いします。



市民公開講座について

日時：3月11日（土）15：10～16：30

会場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2階 講堂

演題 「海からみたふるさと」

講演者 野元尚巳氏 カヤック鹿児島代表

内容 MBCラジオに時々出ている方ですが鹿児島や外国の海をカヌーで冒険している方です。海から鹿児島のすばらしさを話してもらおうと思います。

平成17年度 春季学術大会のご案内・演題募集について

下記日程で、春季学術大会を開催します。奮ってご参加ください。

1. 開催日時

平成18年3月12日（日） 9：30～12：30

2. 会場

独立行政法人 国立病院機構 九州循環器病センター 2階会議室
（駐車場は立体駐車場3階・4階をご利用ください。）

3. 内容

【会員研究発表】

※ 演題を募集しております。メール・Faxにて2月28日までに、下記連絡先へお申し込みください。

【シンポジウム】

※ MRIの最新撮像法等を各メーカー（5社予定）に話して頂く予定です。

4. 連絡先

TEL：099-275-5678 FAX：099-275-5688（鹿児島大学病院）

E-Mail：iinkai@kagoshima-rt.com

学術担当：小林 保浩

◇ 平成17年度 第2回 ADセミナー試験案内について

アドバンスド（AD）セミナーの試験を実施します。

(1) 単位認定試験日ならびに時間割

平成18年3月5日（日）

10：00～11：00 医療安全学

11：15～12：15 看護学

13：15～14：15 救急医療学

14：30～15：30 医療学

(2) 単位認定試験会場：

(3) 試験方法

筆記試験（マークシートによる択一式）

テキスト・資料等の持込みは一切不可とする。

(4) 受験資格

会長より、アドバンスド放射線技師格取得のためのセミナー『看護学』、『医療学』、『救急医療学』、『医療安全学』の当該受講証明書を発行された者で、指定期日までに小論文の提出が済んでいる者。小論文未提出の者については受験を認めない。

(5) 受講生への単位認定試験実施の案内について

102号会報およびJART会誌等にて会告として広報する。

(6) 受験申込手続きについて

受験希望者はすべて、各自個別にJARTへ受験申込手続きを行うこととする。

(7) 単位認定について

単位認定試験の結果ならびに小論文の内容をもとに単位認定の判定を行う。結果については試験後2ヶ月後くらいを目途に、合格者にのみ通知を登録いただいている連絡先（雑誌送付先）へ送付する。また、合格者には当該科目（看護学、医療学、救急医療学、医療安全学）の単位認定証を同封する。

お問い合わせ・お申込み方法

（社）鹿児島県放射線技師会 学術担当：小林 保浩

TEL：099-275-5678 FAX：099-275-5688

会場までのアクセス



放射線取扱主任者 定期講習開催について

社団法人日本放射線技師会
会長 熊谷和正

放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の改定にともない、選任された放射線取扱主任者は、登録定期講習機関が行う講習を受けなければならないことになりました。とくに平成7年4月以前に選任された方は本年3月31日までに受講することが必要です。

記

- 開催日：平成18年2月10日（金）
- 開催場所：鶴見大学会館メインホール
横浜市鶴見区豊岡町3-18

詳細は本会ホームページをご確認ください。
[放射線取扱主任者定期講習のページへ](#)

平成18年2月1日

各医療施設 関係者 様

(社) 鹿児島県放射線技師会
 会長 鮫嶋 宗俊
 乳房撮影技術研究会
 世話人 隈 浩司

鹿児島マンモグラフィ講習会（読影・技術）開催について（依頼）

拝啓

新春の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

乳がん検診事業につきましては、かねてより御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この都度、下記のごとくNPO法人マンモグラフィ精度管理中央委員会主催鹿児島マンモグラフィ講習会を開催する運びとなりました。本講習会は、厚生労働省通達に明記されたもので、マンモグラフィ併用検診の精度管理に重要な役割を果たしているものであります。

今回は、医師（読影部門）、診療放射線技師（技術部門）開催により、マンモグラフィを撮影する技術の向上とそれを読影する医師のスキルアップを同時に確立するために計画致しました。鹿児島県における乳癌検診の精度を向上させるためにNPO法人マンモグラフィ検診精度管理中央委員会主催、NPO法人乳房健康研究会、鹿児島県成人病検診管理指導協議会乳がん部会、(社)鹿児島県放射線技師会共催で標記講習会を下記日程で開催します。

また、プレ講習会も計画します。講習会受講者のみを対象に実施したいと考えていますので事前に参加受講者は、参加の意思をお知らせ下さい。また、読影試験に使用しますシャーカステンを借用したいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

御協力下さいますようお願いいたします。

敬 具

記

日 時 : 平成18年5月13日(土)～5月14日(日) 読影部門(医師対象)
 平成18年6月17日(土)～6月18日(日) 技術部門(技師対象)
 会 場 : 鹿児島県民総合保健センター(読影部門)
 鹿児島大学病院(技術部門)

以上

参加希望者は、下記メールアドレスにお知らせください。プレ講習会の日程をお知らせ致します。出来るだけ精密医療施設の先生は少なくとも1名は参加をお願いします。なお参加多数の場合、こちらで選定させていただきますのでご了承下さい。正式な申し込みは発送します。

問い合わせ先

鹿児島市立病院 中央放射線室 隈 浩司
 TEL 099-224-2101 (内線2610)
 FAX 099-223-3190 (事務局内)
 E-mail: kuma_kch@yahoo.co.jp

(社)鹿児島県放射線技師会レクレーションのお知らせ

本会福利厚生事業の一環として、ボーリング大会を計画いたしました。

ボーリングで爽やかな汗を流して、会員間の交流を深めてみませんか。皆様のご参加をお願いいたします。

【主催】 社団法人 鹿児島県放射線技師会

【日程】 平成18年2月12日(日)

【場所】 国際ボウル(ジャングルパーク)

鹿児島市与次郎1-7-18 TEL:256-1512

【集合時間】 9時30分

【スタート】 10時00分

支 部	責 任 者	所 属	電話番号
国分・始良	平賀真雄	隼人町立医師会医療センター	0995-42-1171
鹿児島北部	新村栄次	今給黎総合病院	099-226-2211
鹿児島中央	原口誠	厚生連健康管理センター	099-256-1137
鹿児島南部	川原浩	鹿児島大学医学部附属病院	099-275-5664
南 薩	野中康博	菊野病院	0993-56-1135
川 薩	下吉則孝	県立北薩病院	0996-67-1611
大 隈	島児末治	垂水中央病院	0994-32-5211
大 島	盛勝行	宮上病院	0997-82-0002

(1) 参加ご希望の会員の方々は、所属支部の支部長(鹿児島市内については上記3ブロック)にご連絡ください。

なお、所属支部については、本県技師会が発行した「組織と活動 =第2版=」を参考にしてください。

(2) 大島ブロックの会員参加者は、鹿児島ブロックに編入とします。

(3) マイボール、マイシューズを使用されても構いません。

(4) 1ブロック6名を1チームとします。

(5) 各チーム女性会員を必ず一人入れることとし、女性会員のいないブロックは50歳代男性でも可能とします。

(6) 責任者は支部名、氏名、所属、電話番号をご記入の上、1月20日までに下記連絡先に提出してください。

(7) その他、詳細につきましては、各支部の責任者もしくは技師会理事へお問い合わせ下さい。

連絡先 鹿児島県厚生連健康管理センター 099-256-1137 もしくは
fukuri@kagoshima-rt.com 原口まで

——「お知らせ」——

鹿児島市医師会夜間急病センターにおけるX線撮影業務について

鹿児島市医師会から夜間急病センターにおけるX線撮影業務依頼が来ております。正式にはまだ契約していませんが、平成18年4月1日からとのことで、早くご案内しご協力いただきたいと思いますと考えております。この事業に関しては本会会員の中から出務可能な会員の登録制度をつくり登録会員として登録していただき、本人の都合に合わせて出務していただきたいと思いますと考えております。

1. 登録会員の資格として

- ① 業務歴が3年以上で会費の滞納がないこと。
- ② 夜間勤務のため業務支障ない健康体で満65才以下であること。
- ③ 地域医療に貢献するボランティア精神と本会の品位と誇りを持って勤務できること。
- ④ 勤務先施設長の許可が得られること。
- ⑤ その他定められた事を遵守できること。

2. 登録会員への対応

- ① 登録会員対象の研修会や懇談会を開催し業務が円滑に遂行できる体制をとる。
- ② 協力された会員には「社会貢献」ということで日本放射線技師会生涯学習システムのカウントがつきます。

3. 業務内容

一次救急ということで、胸部、腹部、手足などの撮影が主で、別段難しい撮影はないと考えます。機器としては、X線撮影装置1台、CR装置1台、ブッキースタンド1台、ブッキーテーブル1台

4. 出務手当

出務会員の出務手当に関しては、現在契約前であり他県の状況を調査中であります。

5. 登録会員としての手続き

ご協力できる方は、下記までご連絡下さい。詳細が決まり次第ご連絡いたします。

連絡先：内田 一正（社団法人鹿児島県放射線技師会 担当理事）

鹿児島市医師会病院

電話：099-254-1125

住所：〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7-1

社団法人としての社会的使命から地域医療に貢献するという公益事業として推進していきたいと考えております。会員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

お知らせ

この度、平成18年2月1日付けで国立病院機構 九州循環器病センターが（社）日本放射線技師会の認定する医療被ばく低減施設「第3号」として認定されました。

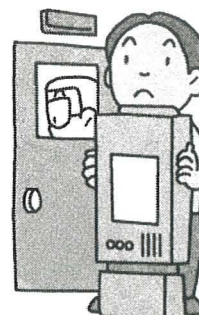
今回の認定には、PCIにおける患者皮膚線量計算ソフトの開発と、この情報を実際に患者カルテに提供し診療情報として運用されている点が大きな評価につながったとお聞きしました。折田技師長をはじめ放射線室職員一同が一致団結して医療被ばく低減のため努力された結果であると推考されます。

今後、医療被ばく低減に向けての線量測定方法やマニュアルの整備等について研究発表会や会誌等で紹介していただけたら幸いです。

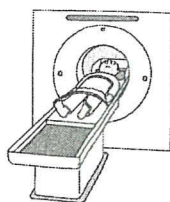
是非皆様の施設におかれましても医療被ばく低減施設認定を受けていただけたらと思います。

九州循環器病センター 患者説明用の被ばく線量一覧

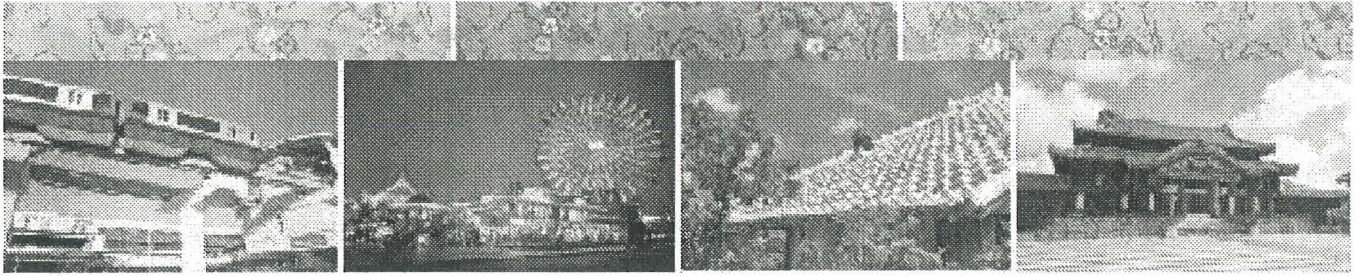
一般撮影		被ばく部位[mGy]							実効線量 [mSv]
		皮膚	卵巣	子宮	睾丸	肺	赤色骨髄		
頭部 正面	3.0	1.2	0.0	0.00	0.0	0.0	0.03	0.04	
頭部 側面	2.0	0.8	0.0	0.00	0.0	0.0	0.03	0.03	
頸椎	0.9	0.7	0.0	0.00	0.0	0.02	0.02	0.03	
胸椎 正面	4.0	2.2	0.0	0.00	0.0	0.62	0.10	0.29	
胸椎 側面	8.0	2.5	0.0	0.00	0.0	0.27	0.09	0.09	
胸部 正面 (立位)	0.3	0.2	0.0	0.00	0.0	0.09	0.03	0.02	
胸部 側面 (立位)	0.8	0.7	0.0	0.00	0.0	0.27	0.09	0.09	
胸部 臥位		0.1	0.0	0.00	0.0	0.06	0.01	0.02	
腹部 正面 (立位)	3.0	1.1	0.27	0.24	0.02	0.10	0.20	0.16	
腹部 臥位		1.5	0.40	0.51	0.05	0.01	0.06	0.25	
腰椎 正面	5.0	2.3	0.47	0.61	0.01	0.05	0.08	0.32	
腰椎 側面	15.0	5.1	0.23	0.17	0.0	0.03	0.12	0.25	
股関節 正面	4.0	1.5	0.33	0.45	0.04	0.0	0.04	0.17	
骨盤	3.0	1.8	0.33	0.45	0.04	0.0	0.04	0.17	
大腿部	2.0	0.1	0.0	0.00	0.35	0.0	0.00	0.04	
膝関節	0.5	0.1	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.00	
足関節	0.3	0.1	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.00	
前腕部	0.2	0.1	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.00	
手指部	0.1	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.00	
0歳胸部	0.2	0.1	0.02	0.01	0.0	0.07	0.02	0.05	
5歳胸部	0.2	0.1	0.0	0.00	0.0	0.05	0.01	0.02	
0歳腹部立位	0.3	0.2	0.08	0.08	0.14	0.08	0.02	0.08	
5歳腹部立位	0.7	0.2	0.07	0.06	0.01	0.06	0.04	0.05	
胸部ホータブル		0.3	0.0	0.000	0.0	0.10	0.02	0.04	
腹部ホータブル		0.9	0.2	0.3	0.03	0.01	0.04	0.14	
0歳胸・腹部ホータブル		0.1	0.0	0.0	0.07	0.03	0.01	0.03	



一般撮影の被ばく線量一覧表は、当院における標準的な撮影条件でラドカル線量計を用い実測した線量を、Sdec V2及びその他のソフト(PCXMC)を用いて入射皮膚線量と臓器線量を算出した。



検査名	撮影部位	被ばく部位[mGy]			臓器線量 [mGy]	実効線量 [mSv]
		皮膚	卵巣	睾丸		
CT	頭部	3	0	0	水晶体	69 2.2
	胸部	2	0.001	0.09	肺	11 3.9
	心臓	7	0.1	0.002	肺	56 11.8
	上腹部	2.6	10.3	0.1	肝臓	12 4.6
	腹部	4	13	4	肝臓	12 7.0
	胸腹部大動脈	5	13	1	赤色骨髄	8 7.7



平成17年度 九州放射線技師学術大会

大会テーマ

だれだって安心な方がいい！
—求められる安全性、期待される専門性—



会 期／平成18年2月18日(土)～19日(日)
会 場／沖縄コンベンションセンター

主 催／九州地域放射線技師会
開催担当／社沖縄県放射線技師会
後 援／社日本放射線技師会

お知らせ

会費未納者の取扱いについて

Network Now 9月号より12月号まで継続して、会費未納者の会員権利について努めて広報してきましたが、この度、平成17年11月22日（火）に開催された第1回全国会長会議（幕張メッセ国際会議場）において、かねてからの懸案事項であった会費未納者の取扱いについて協議がなされました。そしてその結果、今後の方向性が確認されたので以下に記載いたします。

1 納入期限後に会費未納がある場合には、会員としての権利が受けられなくなります（過年度の会費未納がある場合も、同様の取扱いとなります）。

（例）会員としての特典、各種セミナー・試験、学術大会などのイベントへの参加。

2 購読料（2,000円）は会費とあわせて納入していただいております。購読料の納入がない場合、定期行物は送付されません（購読料とは日本放射線技師会雑誌の年間購読料であり、会員価格2,000円としています）。

3 会費免除および購読料免除の対象となるのは、毎年度の会費を納入期限までに納めている会員に限ります。

4 会費を年度内に納めていない会員については、除籍処理となります。その適応については、平成18年4月1日からといたします。

（これは、日本放射線技師会の規定に関するもので、各都道府県放射線技師会で定められている規程に関するものではありません）

5 会費を完納せずに本会を去った場合は、退会としては扱われません。この場合は除籍処理となり以下のような取扱いとなります。

- ・教育センター出資金がある場合は、本会会費未納額を差し引いた差額のみ返還いたします。
- ・再入会を希望される場合には、本会会費未納額を納入していただきます。

Q 会費納入期限とは？

日本放射線技師会の会費納入期限は9月末日です。未納の会員におかれましては、早めに各都道府県放射線技師会への会費納入をお願いいたします。

Q 会費未納はございませんか？

納入期限後に会費未納がある場合（過年度の会費未納がある場合も）、定期行物（JART、Network Now）の宛名の右横に、小さな黒丸が印されています。いま一度、会費納入についてご確認のほどよろしくをお願いいたします。なお、納入の期日によっては、宛名データに反映されない場合がございますが、その際はご了承ください。

緊急告知

社団法人 鹿児島県放射線技師会会員各位

さる、平成17年7月22日の九州各県会長会議において、多年度会費未納会員の取扱いについて意見交換会がなされたが、(社)鹿児島県放射線技師会のみが、対応を保留している状態であった。これを踏まえて、本県においても、九州各県と同様の措置を行うことを平成17年度第2回理事会(平成17年7月28日)にて決定いたしましたので以下に告知する。

記

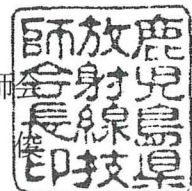
1. 多年度会費未納会員については、理事会の承認により退会扱いとする。
2. 未納会費納入確認後、理事会の承認により再入会扱いとする。
3. 当該年度会費納入期限は事務処理上、9月20日までとし、当該年度会費を含む2年以上の会費未納をもって多年度会費未納会員とする。

ただし、本年度は移行期間として、平成14年度以前の会費未納がある場合を多年度会費未納会員とする。

以上

社団法人 鹿児島県放射線技師会

会長 鮫嶋宗



(社) 鹿児島県放射線技師会支部長会議報告

会 長 鮫 嶋 宗 俊

日 時 平成17年9月17日(土) 14:05~15:10
会 場 鹿児島市立病院 3号館4階カンファレンス室
出席者 支部長:石山重行(鹿児島), 長野勝悟(南薩代理), 下吉則孝(川薩)
平賀真雄(国分・始良), 島児末治(大隅), 盛勝行(大島)
理 事: 鮫嶋宗俊, 大久保光男, 新村栄次, 有園良一, 西元辰也

<議題>

1. 支部運営について: 支部運営規程に沿う運営に努めていただきたい。
市町村合併による支部区割りを見直す必要がある。
支部規約について: 県下6支部が統一された運営となるよう県技師会で作成する。
支部助成金について: 南薩支部は研修会を年2回開催, またソフト大会を開催し助成金が不足するので増額していただけないか。事業計画書を県技師会へ提出して下さい。
2. これからのADセミナー開催について
大島支部開催を考えている。
3. 医療被ばく低減施設認定システムとレントゲン手帳の試行について
この2つの事業は
 - ① 療被ばくの問題に診療放射線技師が前向きに, 主体的にかかわっていくための場である。
 - ② 国民は医療被ばくに対し少なからず不振や不安を抱えており, 医療被ばくの透明性を確保し, エビデンスに基づく納得行くインフォームドコンセント・説明責任を果たし, 国民に安心できる放射線診療を提供するものである。
4. 第21回放射線技師総合学術大会・第15回ACRT事前参加登録の促進について
事前登録は9月30日まで(15,000円が当日は3万となる)。
5. ピンクリボン協賛について
乳がんの早期発見を訴える運動であり, 県技師会として協賛する。
10月16日(日), かごしま県民交流センター
6. レントゲン週間, 実施事業について
例年, 会員の参加が少ないので参加呼びかけをお願いしたい。
放射線相談・展示と市民公開講座を開催する。11月5日(土), 県医師会館
(社)鹿児島県放射線技師会生涯教育講座(第12回放射線学術講演会)
7. 市民健康まつりについて
放射線相談・展示を行う。11月13日(日), 鹿児島アリーナ

8. 鹿児島市医師会夜間急病センターにおけるX線撮影業務について
地域保険協力事業として支援協力する。平成18年4月1日スタート予定
9. (社) 鹿児島県放射線技師会秋季学術大会について
各支部を右回りで開催しているが、今回は北薩支部で行う。多数の参加呼びかけをお願いする。
11月27日(日)、県立北薩病院2階講堂、研究発表・学術講演
10. 乳房撮影装置実態調査について
現在10施設行った。10月末までに終了する予定である。
11. 原子力防災支援及び大災害医療支援体制構築について
原子力防災支援体制については、県と打ち合わせ中である。今年の原子力防災訓練には技師会として初めて参加する予定である。連絡通信訓練も行う。各支部に協力依頼をすることになる。
・島児末治(大隅支部長)：放射線管理士部会を作りその中で原子力防災訓練等に取り組んでもらいたい
12. 会費未納者取り扱いについて、会費免除に関する規程について
九州各県は2年会費未納者を退会扱いとしている。
13. 九州放射線メディカルフォーラム及び九州地域放射線技師会設立について
会員は九州各県技師会員である。第1回合同学術大会は福岡県で行い、以後、各県右回りで開催する。
14. 来年度事業計画(案)について
事業の提案をお願いしたい。
15. 定款改正について
何か大きな事業をしなければ会員の3分の2を集めることはできないが、検討をお願いしたい。
16. 総会出席促進について
委任状提出の呼びかけをお願いする。
17. その他
11月22日全国会長会議への要望はないか。

リーダー育成研修会報告

会長 鮫嶋 宗俊

日時 平成17年9月17日(土) 15:10~17:40

会場 鹿児島市立病院 3号館4階視聴覚室

1. 会長挨拶

皆さん、こんにちは、大変お忙しい中を、リーダー育成研修会にご参加いただきまして誠に有り難うございます。本日は、GE横河メディカルシステムズさんに個人情報保護法と病院機能評価の2題の教育講演をお願い致しております。

お二人の先生には大変お忙しい中、私どものために、遠いところ、駆けつけていただきました。誠に有り難うございます。

医療環境が一段と厳しくなる中、それぞれの病院において、生き残りをかけて様々な改善を図っていることと思います。個人情報保護法において、また病院機能評価において、地域住民に信頼される患者満足度の高い病院を目指して取り組んでいることと思います。放射線部門の我々一人ひとりに対しても、何ができるかを、真剣に考える時が来ていると思います。今日のご講演によって、病院経営に貢献できる何らかの手がかりをつかむことができたらと考えております。

どうぞ宜しくお願いいたします。

2. 司会進行：大久保副会長

教育講演

(1) 個人情報保護法について

GE横河メディカルシステムズサービス統轄本部

コンプライアンス部 部長 東 芳一 先生

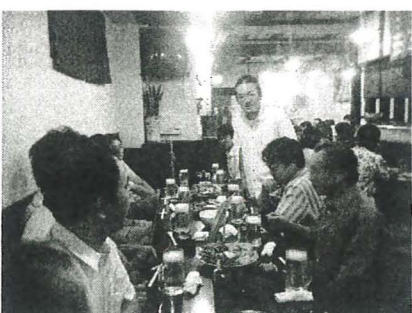
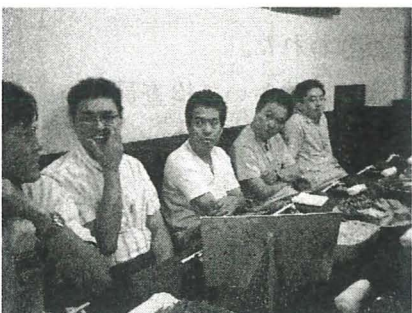
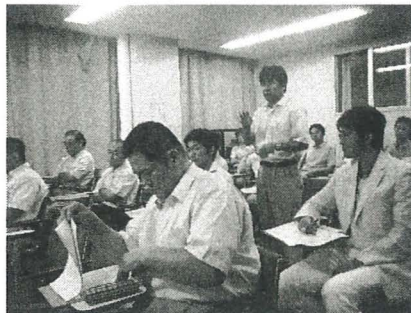
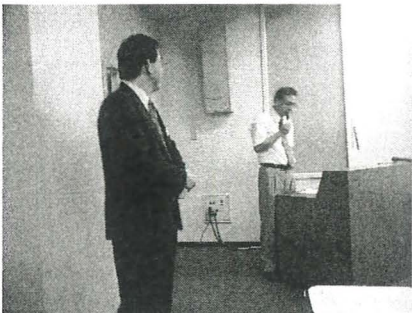
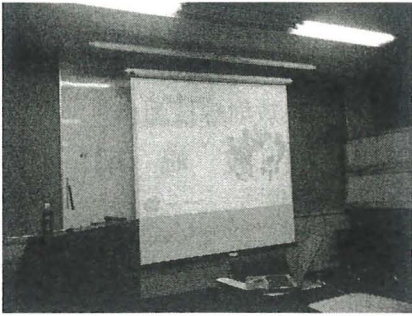
(2) 病院機能評価

GE横河メディカルシステムズ ヘルスケアソリューション本部

本部長 嶋田 直広 先生

3. 参加者名簿（39名）

施設名	氏名	施設名	氏名
阿久根市民病院	内木場 憲 一	隼人町立医療センター	中 村 克 也
厚地脳神経外科病院	久木山 憲 二	隼人町立医療センター	平 賀 真 雄
九州循環器病センター	宮 島 隆 一	鹿 児 島 大 学 病 院	富 吉 司
済生会鹿兒島病院	江 尻 洋 平	鹿 児 島 大 学 病 院	梶 岩 男
今給黎総合病院	室 屋 純 一	鹿 児 島 大 学 病 院	福 島 昇
今給黎総合病院	新 村 栄 次	川内市医師会立市民病院	大久保 光 男
今給黎総合病院	大 迫 良 一	垂水医療センター	島 児 末 治
鹿兒島市医師会病院	平 田 勝	県立北薩病院	下 吉 則 孝
鹿兒島市医師会病院	富 松 正 明	厚生連健康管理センター	重 信 隆 彰
鹿兒島市医師会病院	橋 口 満	厚生連健康管理センター	橋 口 孝
鹿兒島市医師会病院	吉 村 洋 一	鹿 児 島 厚 生 連 病 院	石 山 重 行
鹿兒島市医師会病院	橋 口 善 治	三 宅 病 院	日 高 浩 文
菊 野 病 院	野 中 康 博	宮 上 病 院	盛 勝 行
馬 場 病 院	長 野 勝 悟	河 井 病 院	瀬 戸 口 勲
県立薩南病院	田 畑 一 文	大 井 病 院	川 野 聖 也
パールランド病院	隈 元 忍	鹿 児 島 市 立 病 院	西 元 辰 也
今 村 病 院	川 畑 歳 文	鹿 児 島 市 立 病 院	西 本 孝 市
南 風 病 院	有 園 良 一	鹿 児 島 市 立 病 院	川 上 英 雄
鹿 児 島 市 立 病 院	高 野 一 宇	鹿 児 島 市 立 病 院	谷 山 秀 三
鹿 児 島 市 立 病 院	鮫 嶋 宗 俊		



公益法人検査報告

(社) 鹿児島県放射線技師会
会長 鮫嶋宗俊

- 1 日 時 平成17年11月8日(火) 10:00~14:30
2 場 所 (社) 鹿児島県放射線技師会事務所
3 立会者 財務理事: 西元辰也, 会長: 鮫嶋宗俊
4 5 検査官 鹿児島県保健福祉部
保健福祉課職員1名, 医務課職員1名

- 5 準備書類
(1) 定款又は寄付行為
(2) 許可, 認可等の書類
(3) 登記に関する書類
(4) 社員名簿(社団法人の場合)
(5) 役員の名簿, 就任承諾書, 履歴書及び印鑑証明書
(6) 定款または寄付行為所定の議決機関の議事録
(7) 資産台帳
(8) 現年度及び過去2年間の会計帳簿及び証拠書類
(9) 過去2年間の年度末財産目録及び収支計算書
(10) 現年度の事業計画書及び収支計算書
(11) その他検査に必要な書類

法人の定めた規則, 規程等(事務規則, 会計処理規則等), 定款又は寄付行為等の各種規程, 平成16年度決算報告書及び法人登記簿謄本等

- 6 民法により, 法人の業務及び財産の状況について3年に1回の検査が行われた。

今回の検査結果は下記の通りである。文書指摘事項は3点であるが, 現地において検査員が口頭で指示した事項にも留意し, 今後も適正な運営に努めていただきたいとの検査通知書をいただいた。

1. 監事の選任について

監事が2名とも会員となっているが, 監事は客観的な立場で法人の業務執行状況などを監査する必要があることから, 監事のうち少なくとも1人については, 当該業界関係者以外から選任すること。

2. 経理処理について

決算書は, 公益法人会計基準に準じて作成してあるが, 経理規定及び, 経理処理が公益法人会計基準に基づいて処理されていないので, 経理規定及び, 経理処理等の見直しを図ること。

3. 監事の就任届けについて

役員改選に伴い, 監事も改選されているが「監事の就任等届」がなされていないので, 「公益法人の設立及び監督に関する規則」第15条により, 県知事に届け出ること。

平成17年度第1回全国会長会議報告

(社)鹿児島県放射線技師会
会長 鮫嶋宗俊

日時 平成17年11月22日(木) 13:00～15:00
場所 世界貿易センタビル39階チェリールーム

会長挨拶

来年会長選挙であるが、やり残しの継続事業があるので、現体制で引き続き行って行きたい。佐久川副会長は残る。もう一人は山口県会長に内諾をいただいている。

1. 報告事項

- (1) 平成18年度第63回総会について
6月2日、3日 鈴鹿教育センターにおいて行う。
- (2) 総会代議員数について
会員数は31,298人である。代議員数全体で182人、鹿児島は3人
- (3) 政治団体の状況について
1月12日、6専門職種による「21世紀の医療と福祉を支える会」の発足会を行う。
設立祝賀会には、マスコミにも広く広報し国会議員にも来ていただき行う。
第5の医療政治団体となるが、2007年の参議院選挙に送り出す。
- (4) 国民医療推進協議会からの依頼について
国民皆保険制度を守る署名運動にご協力いただきたい。
- (5) 被ばく低減施設認定進捗状況について
16施設申し込みありその中で5施設訪問審査を行った。
- (6) 日本核医学専門技師認定機構について発足した
来年8月5日第1回試験を行う。
- (7) 定款改正について
厚生労働省が定款を見直したら古い形の定款である。代議員総会で定款改正できるともとれるが、会員の3分の2の賛成(委任状)を得て行うこと。厚生労働省への反対派の横槍によって総会で決まったことがもう一度やり直さなければならなくなった。
- (8) 第23回放射線技師学術大会
石川県平成19年6月7～10日、来年は鳥取県で平成18年10月6～9日

2. 協議事項

- (1) 会費未納の取り扱いについて
平成18年1月1日より除籍処理をおこなう。
- (2) その他
総会を3月事業計画総会、6月決算総会とあるべき姿に持って行きたい。

平成 17 年度第 2 回全国会長会議報告

(社) 鹿児島県放射線技師会

会 長 鮫 嶋 宗 俊

日 時 平成 18 年 1 月 12 日 (木) 13:00～15:00

場 所 世界貿易センタビル 39 階チェリールーム

1. 報告事項

(1) 医療機器の安全管理に関する要望書について

厚生労働省、経済産業省に対して日本放射線技師会、日本臨床工学会、日本臨床衛生検査技師会の 3 団体名において、医療の質と安全性を担保するため、医療機器安全管理室設置を推進し、医療機器保守管理の義務化を行い、診療報酬に反映する措置をお願いした。認定制度を整備しており、この人的資源を有効活用する。

(2) 平成 17 年度末会員移動状況と会費納入率

会員は 31,447 人 (864 人増)。

会費直納・併用性を採用しているのは、13 都道府県。

全国 80% (会費未納者が 6,300 人いる)、鹿児島は 84.8%。

(3) 放射線取扱主任者定期講習登録機関について

平成 17 年 12 月 13 日文部科学省より放射線障害防止法に基づく定期講習機関として認定された。現在講習を行うべく募集を行っているが数名参加希望あり。

原子力安全技術センターのみであったが、今回、日本放射線技師会、日本アイソトープ協会、電子科学研究所の 3 団体が認定された。

(4) 医療被ばく低減施設認定について

16 施設申し込みがあり、7 施設が書類審査をパスし、3 施設が認定された。

(5) 診療用放射性同位元素の調製業務に関する日本病院薬剤師会との覚え書きについて

薬剤師が関与している施設は極めて少数である現状ではあるが、薬剤師が関与すべきである観点から、その実施体制の整備ができるまでの期間は診療放射線技師によるミルキングの実施をお願いする。

(6) 会費未納者の取扱いについて

平成 16 年後まで納入していない延べ件数は 1 万数千件ある。未納者に除籍勧告を行う。該当する技師会にも通知する。

2. 協議事項

(1) 定款改正について

厚生労働省と打ち合わせを行い進めている。現状に合わせ新しい形式で大幅に分かりやすく改正する。監事 2 名の内 1 名は会員外。会長任期は 5 期を限度。

総会は代議員で構成し、定款改正等全て代議員で議決できるようにする。

(2) 総会委任状について

各会員に4月1日付けで委任状を発送し、総会前日までに返送してもらう。

会員の3分の2の委任状を集めなければ定款改正ができないので、委任状を集める委員会を作る。委員長に東京都会長が立候補し承認された。委員は各県会長が当たり、回収率を上げるため努力していただきたい。

(3) 会費納入期限の変更について

当該年度の4月1日であったが、前年度の12月31日までとする。

(他団体は、看護協会2月20日、検査技師会前年度末までとなっている。)

(4) その他、政治団体「21世紀の医療と福祉を支える会」設立について

作業療法士(会員数26,000人)、歯科技工士(会員数16,000人)、診療放射線技師(会員数31,000人)の3団体を中心となり設立総会を開催し、会則を制定、設立祝賀会も開催された。国民の医療福祉の向上発展を図る政治活動を行うため日本放射線技師会に政治連盟を設置することになった。

3. その他

平成18年度全国放射線技師学術大会は鳥取県で開催となっているが、登録補助券を発行するのでご協力いただきたい。

平成17年度第3回理事会

日 時：平成17年9月29日

午後6時00分～午後9時30分

場 所：(社)鹿児島県放射線技師会事務所 電話099-248-0028

理事定数10名

出席者(理事) 鮫嶋宗俊, 大久保光男, 西元辰也, 小林保浩, 有菌良一, 新村栄次, 内田一正,
原口誠, 宮島隆一

(監事) 梶 岩雄

資格審査

鮫嶋理事より, 理事定数10名中9名出席, 定款第23条を満し理事会が成立した旨報告があった。

<議題>

1. ADセミナー全国統一試験について

小林理事

日 時：平成17年10月2日

場 所：アステム

受験者：医療安全学39名, 看護学96名, 救急医療学9名, 医療学2名

発表は12月中旬予定

2. 放射線機器管理士・放射線管理士認定全国統一試験について

小林理事

日 時：平成17年10月16日

場 所：鹿児島大学病院 臨床第2実習室

3. 第2回医用画像情報管理士認定全国統一試験について

小林理事

日 時：平成17年10月30日

場 所：鹿児島大学病院 医学部第2講義室

今回の試験は日韓共同で実施される

4. レントゲン週間事業・市民公開講座について

小林理事

日 時：平成17年11月5日

場 所：県医師会館

第一部 13:30～15:30

骨密度測定(無料 先着100名), 放射線に関する相談, 臨床写真のパネル展示やプロジェクターによる映写, サーベイメーターによる測定体験, 骨粗鬆症に関する指導箋の配布

第二部 15:30～16:30

特別講演『骨粗鬆症の診断とその対策』 鹿児島赤十字病院 副院長 武富 榮二

この特別講演は鹿児島県放射線技師会生涯教育講座であり第12回学術講演会となる。

参加：鮫嶋, 大久保, 梶, 隈, 西元, 有菌, 新村, 宮島

応援：南風病院3名, 大学病院3名, 今給黎総合病院2名, 市立病院2名,

共 催：エーザイ株式会社

5. 市民健康まつりについて 鮫嶋理事
日 時：平成17年11月13日
場 所：鹿児島アリーナ
内 容：放射線に関する相談，臨床写真のパネル展示やプロジェクターによる映写，画像ワークステーションを用いた3D画像作成実演
参 加：鮫嶋，楯，西元，小林，有菌，新村
机・椅子・備品等は前年と同様に準備する
6. 原子力防災訓練について 鮫嶋理事
日 時：平成17年11月19日
場 所：川内原子力発電所
内 容：通信連絡訓練，現地でのスクリーニング測定訓練
通信連絡訓練は，県よりAM7:15に鹿児島県放射線技師会事務所に連絡が入る。
スクリーニング測定訓練は，4名の要員派遣の依頼を受けており各支部に応援を要請する。
7. 全国会長会議 鮫嶋理事
日 時：平成17年11月22日
場 所：千葉県幕張メッセ 鮫嶋会長が出席
8. 鹿児島県放射線技師会秋季学術大会 小林理事
日 時：平成17年11月27日 9:30~12:30
場 所：県立北薩病院 2階講堂
教育講演は、『64MDCTの最新技術動向について』に決定しGEに依頼する。
演題9題ほど予定しているが集まりが少ない
9. 九州放射線メディカルフォーラム設立について 鮫嶋理事
平成18年度より技術学会の九州部会と合同で学術大会を行う
名称は『九州メディカルフォーラム』とし，第1回目は福岡で開催。その後大分，宮崎，鹿児島の順で九州を右回りに開催する。
上記協議事項について全員の賛成が得られた。
10. 九州地域放射線技師会について 鮫嶋理事
学術大会を技術学会の九州部会と合同で開催するに当たり，技師会の九州を取りまとめる組織が必要である。運営に当たっての資金は，今までの徴収していた九州学術大会負担金1,000円を『九州メディカルフォーラム』の開催負担金に当てる。
上記協議事項について全員の賛成が得られた。
11. 技師会事務所の電話器・ファックスについて 鮫嶋理事
事務所電話がファックス応答になってしまう不具合について調査した結果，ボイスワープ契約になっていることが判明した。直ちに契約を解除して留守電に会長の勤務先を知らせるメッセージを入れる。

12. その他 鮫嶋理事

- ・奄美地区でのADセミナー開催について

『医療安全学』を平成18年1月7～9日、受講料1万円で開催する予定である。盛支部長に10月末までに出席者のとりまとめをお願いし、10人以上の受講者が見込めた場合開催する。

- ・功労賞について

来年総会時に歴代の会長副会長で、叙勲等の表彰歴のない方を対象に功労賞を授与する。

- ・鹿児島市医師会夜間急患センター

9月30日に勤務時間・待遇・賃金当の話し合い

- ・県による公益法人の監査11月8日

- ・10月16日『ピンクリボンin Kagoshima』ボランティア募集

内容；ウォークやマンモグラフィの説明

- ・乳房撮影装置の実態調査について

調査結果をもとに乳癌検診学会で研究発表予定

<報告事項>

1. 健康ハートについて

鮫嶋理事

日 時：8月7日（日）

場 所：山形屋6階文化ホール

最新医療画像のパネル展示、骨密度装置（アロカ2台、GE2台）420名測定した。

理事・応援・メーカー合わせて17名のスタッフで対応した。

2. 支部長会議について

鮫嶋理事

日 時：9月17日（土）14：00～15：00

場 所：市立病院

- ・南薩支部研修会は年2回開催していることより助成金の増額要求があった。次年度の事業計画を基に予算を検討する。

- ・ADセミナー『医療安全学』を大島地区で今年度中に開催を予定している。

- ・市町村合併で支部の区割りが一致していない地域がある。その地域の集合実態を表すものとなるようにする。

- ・原子力防災訓練について県より要請があったことより、原子力防災支援について今後管理士部会を立ち上げ対応する。

3. リーダー育成研修会について

鮫嶋理事

日 時：9月17日（土）15：00～18：00

場 所：市立病院 視聴覚室

講 演：1. 個人情報保護法 GE横河メディカルシステムズ 東 芳一

2. 放射線部門の機能評価 GE横河メディカルシステムズ 島田 直広

研修会38名出席・懇談会18名出席

4. 日本放射線技師会教育委員会議について 小林理事

日 時：9月17日（土）

場 所：鈴鹿技師会教育センター

- 鹿児島県のベーシックカード発行を申請した人が161人で、他県に比べ低い。今後会員が多く集まるイベント時に顔写真を撮影し、県技師会で申請することを検討する。
- 健康ハート、ピンクリボン、原子力防災訓練等の行事は社会活動のカウントの対象になるので、今後積極的にカウント申請を行う。
- 3月の総会時に本部から新生涯学習システムについて講演を依頼する予定である。

5. 会報について 内田理事

102号を発行した。原稿の入稿をもう少し早くお願いしたい。

6. その他

平成17年10月7日

議 長 大久保 光 男

議事録署名人 西 元 辰 也

議事録署名人 宮 島 隆 一

平成17年度第4回 理事会議事録

日 時：平成17年11月24日（木）
午後6時00分～午後8時20分

場 所：右近 会議室

〒892-0844 鹿児島市山之口町11-21 電話 099-223-0777

理事定数 10名

出席者（理事） 鮫嶋宗俊，大久保光男，隈 浩司，宮島隆一，西元辰也，新村栄次，有蘭良一，
内田一正，原口 誠

（監事）岡田淳徳，梶 岩雄

資格審査

鮫嶋理事より，理事定数10名中9名出席，定款第23条を満し理事会が成立した旨報告があった。

<議題>

1. 鹿児島県放射線技師会秋季学術大会について

鮫嶋理事

日 時：11月27日（日） 9：30～12：30

場 所：県立北薩病院

理事は全員参加予定。集合時間は8時30分に現地集合。

受付は，現地スタッフに依頼（下吉支部長より依頼済み），プログラム，進行，座長は，学術で決定済み。会員登録システムを実施する。

2. 会報発行について

内田理事

新年号（会報103号）は，平成18年2月1日発行予定。

原稿締め切りは，平成18年1月14日（土）までをお願いします。

3. 支部会則について

鮫嶋理事

支部の会則について各支部長に統一するように依頼する。叩き台を会長が作成し，それを手本に作成する。各支部で独自性をだしても良い。

4. 九州各県会長会議について

鮫嶋理事

日 程：平成18年1月20日（土）～21日（日）

場 所：熊本県

スケジュールなどについて今後調整する。また教育委員も参加して日本放射線技術学会九州部会との今後の九州地域放射線技師会との組織作りについて検討する。

5. レクリエーションについて

原口理事

日 程：平成18年2月12日（日）

場 所：国際ボウル 20レーン 時間は10時から（ボウリング場開始時）

各支部長や鹿児島支部は地域担当者を決め，参加を呼びかける。

6. 九州放射線技師学術大会

日 程：平成18年2月18日（土）～19日（日）

場 所：沖縄県

会 場：財団法人 沖縄コンベンションセンター

郵便番号：901-2244

住 所：沖縄県宜野湾市真志喜4丁目3番1号

TEL：098-898-3000

URL：<http://www.oki-conven.jp/xenf/index.asp>

会長会議のため会長は出席する。

7. 第78回通常総会について

隈理事

日 時：3月11日（土）14：00～15：00

会 場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2階 講堂

議 長：川畑 歳文さん（鹿児島支部：今村病院）

副議長：南薩支部より推薦してもらう。（野中支部長に依頼）

司 会：今給黎総合病院から選出予定（丸尾さんに依頼する）

議 題：平成18年度事業計画及び予算について

市民公開講座については、石山支部長（鹿児島支部）へ依頼する。

各報道機関や医療施設など宣伝を強化する。

8. 学術大会（シンポジウム，研究発表演題募集）

有菌理事

日 時：3月12日（日）

会 場：九州循環器病センターへ打診する。

シンポジウムは、MRIで最近のトピックスなどを各メーカーにも呼びかけて多数の参加をねらう。
演題発表は、103号と技師会ホームページで会員へ呼びかける予定。

9. 平成18年度事業計画・予算案について

鮫嶋理事，西元理事

① 放射線管理士部会，放射線機器管理士部会立ち上げ

② 第1回鹿児島マンモグラフィ講習会（6月17日～6月18日）開催について

③ フレッシュャーズセミナー

次期理事会までに考える。会長より放射線管理士部会と放射線機器管理士部会を立ち上げることの説明があった。また、隈理事より鹿児島マンモグラフィ講習会を技師会で開催できないかを提案し、承認された。学術より、フレッシュャーズセミナーなどセミナー開催の事業、予算の計上に関して、次回までに提案予定。

10. その他，年末の大掃除について

鮫嶋理事

12月17日（土）13：00～より 開催予定。出席理事を事前に呼びかける。

11. 次回の理事会日程

鮫嶋理事

平成18年1月26日（木）に決定。

<報告事項>

1. 夜間急病センターにおけるX線撮影業務委託についての鹿児島市医師会との調整状況について
3月議会に向けて検討中。

2. ADセミナー全国統一試験について(10月2日)
3. 放射線機器管理士・放射線管理士認定全国統一試験について(10月16日)
放射線機器管理士3名, 放射線管理士2名受験
4. 第2回医用画像情報管理士認定全国統一試験について(10月30日)
34名受験。日韓合同資格
5. 県技師会中間監査について(11月4日(金))
6. レントゲンイベントについて(11月5日(土))
一般参加25名, 会員25名参加。場所を考える。Event内容を吟味する。
宣伝を大々的にするなどの意見あり。
7. 公益法人監査について(11月8日(火))
技師会事務所にて会長, 財務理事が対応。3つの項目について指摘された。
8. 市民健康まつりに関して(11月13日(日))
市民参加116名。Event内容は良かった。
9. 原子力防災訓練について(11月19日(土))
朝7時より通信連絡訓練実施。現地でのスクリーニング汚染測定訓練を技師会から5名参加した。
参加した会員からは, 有意義な訓練だったと意見があった。
10. 全国会長会議について(11月22日(火))
9県の新任会長挨拶があった。政治団体を発足させることが明らかになった。平成18年1月12日(木)に21世紀を支える会旗揚げ予定。
11. その他
大島支部によるADセミナー開催は参加人数が少なく開催不可能であるとのことで盛支部長より11月15日に連絡があった。来年度の全国学術大会は鳥取県米子市。

平成17年12月3日

議長 大久保 光 男
議事録署名人 隈 浩 司
" 新 村 栄 次

平成17年度第5回理事会

日時：平成18年1月26日

午後6時00分～午後9時50分

場所：（社）鹿児島県放射線技師会事務所 電話 099-248-0028

理事定数10名

出席者（理事） 鮫嶋宗俊，大久保光男，西元辰也，小林保浩，有菌良一，新村栄次，内田一正，
（監事） 梶 岩雄

資格審査

鮫嶋理事より，理事定数10名中8名出席，定款第23条を満し理事会が成立した旨報告があった。

【議題】

1. 第78回通常総会について

平成18年3月11日（土）午後2：00～午後3：00

会場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2階 講堂

議長：川畑 歳文さん（鹿児島支部：今村病院）

副議長：南薩支部より推薦してもらう。（野中支部長に依頼済み）

司会：丸尾 美由紀さん（今給黎総合病院）

議題：平成18年度事業計画案，予算案についてあとの議題で審議

上記で異論なし

集合時間：13時（理事）

受付：鹿児島支部に依頼

演壇の花：前回と同じ依頼する

垂れ幕・看板：前回と同じ

記録：鹿児島支部の方にビデオを撮影してもらう

司会：日当を準備

2. 市民公開講座について

平成18年3月11日（土）午後3：10～午後4：30

会場：鹿児島県歴史資料館 黎明館 2階 講堂

内容：演題「海からみたふるさと」

講演者 野元尚巳氏 カヤック鹿児島代表

内容 MBCラジオに時々出ている方ですが鹿児島や外国の海をカヌーで冒険している方です。海から鹿児島のすばらしさを話してもらおうと思います。

進行：石山支部長（鹿児島支部）

準備：鹿児島支部役員

同上の準備

3. （社）鹿児島県放射線技師会学術大会

平成18年3月12日（日）午前9：00～

場所：九州循環器病センター

内容：会員発表，シンポジウム：MRIについて現在の進捗状況報告

演題募集の締め切り2月末日ホームページに掲載

6～7題程度 時間厳守7分+3分

シンポジウムについて 現状について

MRI：東芝・GE・フィリップス・シーメンス・日立の5社

1社20分+討論で2時間

座長：鹿児島大学 吉永さん

新生涯学習システムの説明：隈理事に解説してもらおう。取り方更新のやり方

4. ADセミナー全国統一試験について

平成18年3月5日(日)

試験会場：アステム 5階 小会議室

試験申し込み：JARTホームページの会員ログインシステムから各自申請

県のHPに掲載。現在登録者申請8名程度

救急医療学

5. 各支部研修会出席について

できれば理事は全員参加するのが望ましいとの発言あり

大島支部研修会

平成18年2月25日(土)から26日(日)

内容：県の事業の説明をする

参加者：小林理事

2名参加できないでしょうかとの話あり。検討してみる

南薩支部研修会

平成18年2月25日(土) 15時～18時

県立薩南病院 2階 会議室

内容：教育講演(造影剤)研究発表

参加者：有菌理事

霧島・始良支部研修会

平成18年1月28日(土) 16時～19時

霧島市立医師会医療センター(隼人町立)

内容：乳房をメインで行う

参加者：会長及び、隈理事

川薩支部研修会

平成18年2月4日(土) 15時～18時

県立北薩病院

内容：研究発表1題, 総会, 教育講演2題

参加者：会長, 大久保副会長

6. レクリエーション大会について

日程：平成18年2月12日(日)

場所：国際ボウル 20レーン 時間は10時から(ボウリング場開始時)

各支部長や鹿児島支部は地域担当者を決め、参加を呼びかける。

現在の参加申し込みについて

各支部長と連絡を取って参加者を

上記を確認する

7. 平成18年度 事業計画及び予算計画について

- ★ADセミナー 各支部での開催について
医療安全学のみがメディアで可能
看護学メディア+地域の看護師による実習
- ★レントゲン週間イベント
例年通り（随時検討する）
- ★生涯学習システムの積極的に対応していく
例年通り（随時検討する）
- ★フレッシューズセミナー開催
例年通り（随時検討する）
- ★通常総会（3月）時の学術大会開催
例年通り（随時検討する）
- ★秋季学術大会地方開催
例年通り（随時検討する）
- ★支部研修会開催
例年通り（随時検討する）
- ★リーダー育成研修会
例年通り（随時検討する）
- ★研究会開催
例年通り（随時検討する）
- ★支部長会議開催
例年通り（随時検討する）
- ★ホームページの充実
ホームページ委員により充実を図ってください
- ★レクリエーションの実施
例年通り（随時検討する）
- ★原子力災害及び大災害医療支援体制の構築
マニュアル作り
自治体からの協力依頼
連絡網
- ★各種イベントへの参加
市民健康まつり，健康ハート，チャリティグリーンウォーク
例年通り（随時検討する）
- ★鹿児島マンモグラフィ講習会
平成18年6月17・18日
30万の技師会負担は無理でしょうとのこと
もう少し額の検討をしてください
- ★放射線管理士部会，放射線機器管管理士部会，医用画像情報管理士部会設立
管理士部会の立ち上げ。被ばく線量測定，川内原発訓練
公益法人の責務である公益事業を拡大できるように事業を計画する
被ばく低減施設認定など

機器管理士部会
 医用画像情報管理士部会も立ち上げる
 管理士のポイント取得のため講習会
 予算の件10万円程度の活動費

★市医師会夜間急病センター
 事業計画に入れる
 予算計上についても検討

8. その他

表彰準備について
 賞状、記念品、本人への通知等
 特別功労賞：村山 光生氏，岡田 淳徳氏
 功労賞：橋口 善治氏，福島 昇氏
 今度の総会で表彰する。
 表彰状印刷，額縁，記念品5,000円程度

定款改正について

会員の3分の2を集められない。今後，検討継続していくがほとんど無理。
 何らかの大がかりな方法を考える必要あり。

県技師会事務所について

事務所設立準備金
 積立金をしていかなければならないのでは

県技師会設立60周年記念式典及び記念会誌発行について
 (平成19年11月頃)

式典の際に記念誌を発行するのか？式典をするのか？
 開催するのであれば準備を始めなければならないのでは

9. 次回理事会開催日程について

本来なら平成18年3月30日(木)であるが，年度末であることを考慮して平成18年3月23日(木)でもどうか？

平成18年3月30日(木)

【報告事項】

- ① 鹿児島県放射線技師会秋季学術大会について
 38名参加(内理事8名)大口市にて開催会員参加の促進を考える必要
- ② 九州各県会長会議について
 日放技選挙の選挙管理委員長鮫嶋会長に決定
 九州地域放射線技師会理事を各県で
 負担金が1,000円から500円に値下げが決定。(最終決定は沖縄で)
 各県で呼べないような講師も呼んで研修会を行う。各県の教育委員に活躍してもらおう。
 第1回は福岡県九州大学にて，九州放射線医療技術学術大会に改名
 参加費3,000円(単年度会計で運営する)
 技師会の学術大会，秋季学術大会歴史のあるものは残す(連名で開催する)

120万の残金は九州地域放射線技師会で使用する
日放技の九州地域代表は阿部会長、吉浦会長

③ 全国会長会議について

医療機器の安全管理について臨床工学士？

日本放射線技師会、日本臨床衛生検査技師会、日本臨床工学士会三者で話し合いをし、医療の質と安全を担保するための要望を厚生省に提出した

平成17年末会員数31,447人(864人増)

現在、会費直納制をしている県は13県

放射線取扱主任者の定期講習の機関に日放技が認定された

医療被曝低減施設認定について鹿児島県では九州循環器病センター全国で3施設のみ合格している。

RIのミルクングについて法律的に薬剤師が担当すべきものであるが、体制が整備されるまでは放射線技師にお願いするという覚書を厚生省に提出

PETに関しても広がってくる可能性もあるのでは・・・

会費未納者の取扱について16年末までに納入していない者に除名勧告を行う(1万数件ある)

定款改正：やり直し厚労省

大幅の改定会員の3分の2の委任状が必要であり、委任状提出の働きかけをお願いしたい

日放技の会費が平成20年には前納制にする。前年度末までに

政治団体の設立：21世紀を支える会

作業療法士・歯科技工士・放射線技師会の3団体合同で設立会員数はそれぞれ2.6万人 1.6万人 3.1万人。熊谷会長がこの会の会長になる。2007年参議院選挙に歯科技工士会長を推薦する。次期2010年は放射線技師会より選出する。

④ 大隅支部研修会について

大久保副会長出席

平成18年1月21日 鹿屋県民健康プラザ医療センター

参加者25名程度会員発表2題その他

会長：島児さん

⑤ 会報発行について

総会1ヶ月前に会員に届くように進めている。

⑥ その他

公益法人監査：3点の改善要求あり

監事の選任について・・・平成19年度の選挙にて決定。会員外を1名入れる

経理処理規程について・・・処理規程の見直し

監事の就任届けも提出してください

平成18年1月26日

議長 大久保 光 男

議事録署名人 小林 保 浩 印

議事録署名人 有 蘭 良 一 印

第22回鹿児島市民健康まつりに参加して

今給黎総合病院 濱 田 智太郎

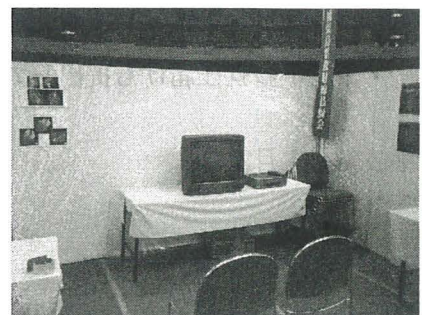
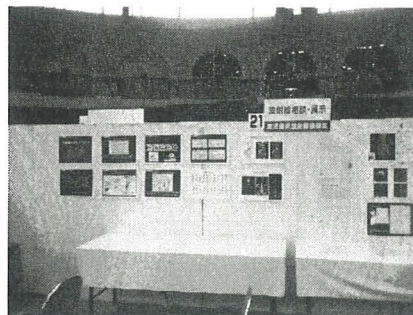
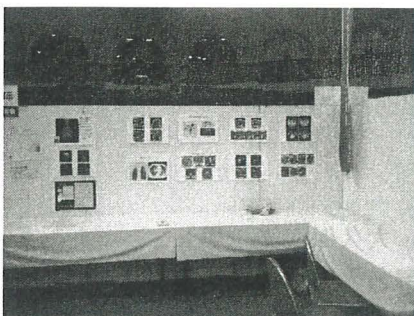
第22回鹿児島市民健康祭りが11月13日に鹿児島アリーナで開催されましたので報告します。

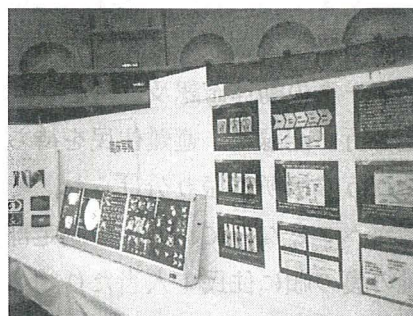
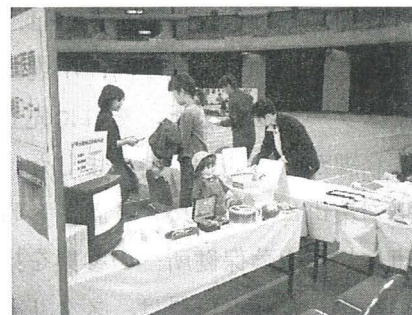
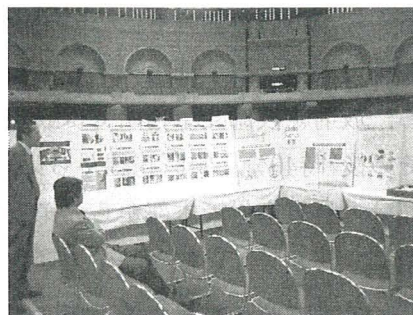
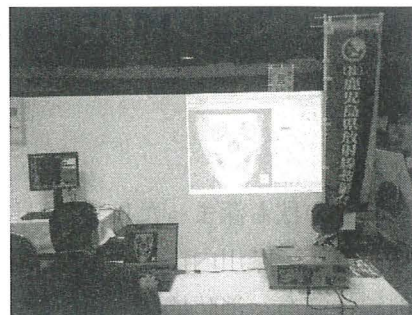
市民健康祭りは、市医師会病院の完成を機に、市民に健康への意識を高めてもらおうとほぼ毎年開いています。医師会や歯科医師会の健康相談、看護協会の血圧測定などのほか、薬剤師会による薬草苗木のプレゼント、鍼灸マッサージ師会によるマッサージ体験などが行われました。

放射線技師会のほうでは、ビデオ放映、CTやMRI、透視などの画像を展示し、最近関心の高まっているマンモグラフィーやPETなどの画像も展示しました。それに加えて、テラリコン3Dワークステーションによる心臓解析や3D構築などの実演も行いました。

やはりみなさん興味があるのか、マンモグラフィーやワークステーションには数多くの人が見に来てくださって、私たちの説明に一生懸命耳を傾けてくださいました。特に、マンモグラフィーなどは心配している方も多く、1時間ほど熱心に聞いていらっしゃる方もいました。ワークステーションのほうはスクリーンに映し出していた事もあり、たくさんの方々が足を止めて見てくれました。子供たちも興味を持って見学してくれました。心臓の4Dなどを実際にしてみると、「いまこんな事ができるんですか！？すごいですね！」とたくさんの方が驚いていました。相談コーナーでは、X線検査による被ばくや、PET、マンモグラフィーなどについての質問が多いように受けました。特に被ばくなど心配している人が多いんだと改めて思いました。

今回、全体で約1000人ほどの参加者があり、健康に興味がある方がたくさんいるんだと驚かされました。また、さらに多くの方々に参加していただき、最新技術などを扱う診療放射線技師にも興味を持っていただきたいなと思います。





平成17年度鹿児島県原子力防災訓練に参加して

国立病院機構九州循環器病センター 坂元成行

昨年の秋も深まった11月19日に、川内原子力発電所の放射能漏れ事故を想定した原子力防災訓練が鹿児島県、薩摩川内市、いちき串木野市及び川内原子力保安検査官事務所、鹿児島県医師会、鹿児島県放射線技師会、消防機関、自衛隊、警察、地域住民等85機関、約6500名の参加・協力のもとに行われました。今回は、初めて鹿児島県から鹿児島県放射線技師会へ協力要請があり、それを受けての参加となり、鹿児島県放射線技師会からは、各病院からの参加者も含めて約十数名の参加がありました。

訓練は、同日午前7時、川内原発1号機の一次冷却ポンプが止まり原子炉が自動停止したという通報でスタートしました。それに先立ち、放射線技師会事務所では鮫嶋会長が午前6時30分から待機し、県医務課からの通報を待ちました。その後7時40分、県医務課から第一報を受けた会長から緊急被ばく医療対策班に対し待機を要請。8時45分、県災害対策本部からの第二報目で会長から緊急被ばく医療対策班に対し川薩保健所への参集を指示、9時5分、首相が原子力緊急事態を宣言。10時15分、川薩保健所へ参集した我々班員は、スクリーニングチームとしてGMサーベイメータ等の必要な機材を避難所である薩摩川内市国際交流センターへ搬送しました。11時、薩摩川内市国際交流センターへ到着した我々スクリーニングチームは、避難所に到着する地域住民のスクリーニングに備えて、直ちに必要な防護服と個人線量計を装着し、GMサーベイメータの動作確認及び時定数の統一を行いプローブにビニールカバーを装着してバックグラウンドの測定を行い記録し、避難住民を待ちました。11時25分、検査会場に到着した避難住民は、スクリーニングを行う6箇所に分けられ、それぞれのスクリーニングの場所には測定を行う放射線技師と測定記録者がペアとなって、所定の測定部位である頭部、前頸部、手の掌部及び甲部、骨盤部、肩から上背部、靴の裏の順に住民1人当たり約2分程度でサーベイを行い、約1時間半かけて無事終了しました。その後、会長は午後3時に技師会事務所において、県医務課から訓練の終了報告を受け、全ての訓練は無事終了しました。このように我々の実地訓練・通信訓練と、まさに実際の原発事故を想定した大掛かりな訓練でありました。

今回、地域住民の多くの方々の参加があり、約170名の方がスクリーニングを受けに来られ、原発を持つ地域住民の原子力防災に対する関心の高さが伺われました。しかし、実際の災害時は今回の訓練の何倍もの住民のスクリーニング検査を実施しなければならない事は必至であり、会場の広さや検査員の交代なども含めて相当数が必要であると思われました。またスクリーニング中に一部の方から被ばく相談も受けましたが、実際の災害時には相当数の相談が考えられ、相談マニュアルの必要性を感じました。鹿児島県原子力防災訓練は毎年行われており、火災訓練等と同様にその重要性は周知の事実であり、地域住民の生命を守ることは原子力防災も一般医療も同じ共通の目的であることは言うまでもありません。このためには今回のような訓練が大変重要となり、訓練をできるだけ実戦に近づけ実効性を高め、関係機関が一体となった訓練が必要であると痛感しました。今回が初めての参加でありましたが、今後も引き続き鹿児島県放射線技師会会員として、また放射線の専門家として地域住民への社会的責務をしっかりと果たしていきたいと思えます。

最後に今回の参加に対しご配慮いただきました鮫嶋会長をはじめ石山支部長並びに隈総務理事、他関係各位の方々にこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

レントゲン週間イベントに参加して

鹿児島市立病院 宮原 洋一

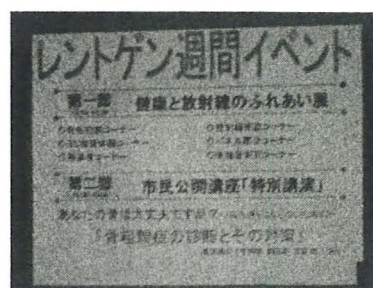
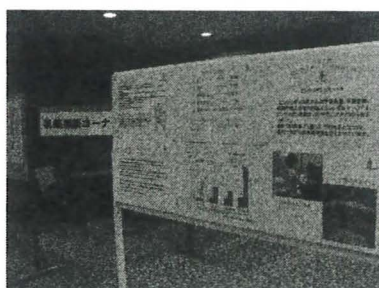
皆さんご存知でしたでしょうか？ 今年には1895年11月8日のW.C.レントゲン博士によるX線発見より110年と記念すべき、また私達にとって感謝すべき年（週間）であることを。

社団法人日本放射線技師会では2003年6月より、毎年11月2日～11月8日の一週間を『レントゲン週間』と制定しました。『レントゲン週間』では一般の方に健康への関心を高めていただくほか、診療放射線技師の職業内容の周知できるよう各都道府県単位でイベントを行っております。

（社）鹿児島県放射線技師会でも平成17年11月5日に鹿児島県医師会館にてレントゲン週間イベントを行いました。二部構成でのイベントの一部は「健康と放射線のふれあい展」ということで、骨塩量測定や乳癌相談コーナー、3D体験コーナー、臨床写真のパネル展示など、まさに放射線を見て感じて体感してもらうという企画でした。第二部は、市民公開講座「骨粗しょう症とその対策」と題して鹿児島赤十字病院副院長 武富 榮二先生に講演していただきました。

二部構成、三時間に渡るレントゲン週間イベントも会員参加25名と一般参加25名とかなり少なく、寂しいイベントとなりました。イベントを行った会場（立地条件）が悪かったり、会員へはもちろん市民の方へのイベント啓発が不十分であったための少ない参加者だったのかもしれませんが、しかし、会員参加がイベント実行委員を除いては、数名と寂しくは無いでしょうか？職場環境などさまざまであり、参加も難しかったかもしれませんが年に一度、レントゲン博士によるX線発見にあやかり『レントゲン週間』のなかで、我々放射線を取り扱う診療放射線技師という職業を一般の方にアピールしていくイベントであります。原点に戻り、市民の方々へはこのような啓発活動から我々の職業を知っていただくのも大事ではないでしょうか？是非、会員みんなで、取り組んでいくべき事であると思います。機会があれば皆さんも参加してみてください。

また、企画案などありましたらご連絡ください。



ピンクリボン in kagoshima ミニウォークに参加して

今給黎総合病院 馬場 なつき

2005年10月16日、秋晴れの中2005ピンクリボン in kagoshima が開催されました。

ピンクリボン in kagoshima への参加は昨年に引き続き2回目でしたが、さまざまなイベントが開催される中、今回初めてミニウォークに参加しました。

普段運動不足なのでたまには思いっきり歩いてみようかと考えながら、しかし次の日の仕事への影響なども考えどのコースに参加しようかと迷いながら5キロコースに参加しました。参加者には乳がん体験者、医療従事者、ボランティア、このイベントへの賛同者などたくさんの方が参加されていました。歩き始めは風がとても気持ちよく会話も弾みましたが、持ち歩いた水もすぐになくなってしまい、歩くにつれ疲労がたまりどこまで歩くのだろうか、途中で帰ろうかとも考えましたが他の皆さんの頑張りを見て最後まで歩きとおすことが出来ました。皆でおそろいのピンクリボンのたすきをかけたミニウォークの集団を見て、道行く人がとても気にかけていましたが、少しでもピンクリボンの意味を知っていたら乳がんの早期発見・早期治療の促進に役立ったのではないかと思います。途中、ドルフィンボートでもみの木に結ばれたたくさんのピンクリボンをみて心が熱くなりました。患者の会の皆様のガッツと元気、それにあつめる明さには脱帽してしまいます。患者の方々があつてこそこのイベントであり、大黒柱となっているのだと感じました。

また、今回はピンクリボン in kagoshima の当日だけでなく、事前のピラ配りにも参加し、多くの方によって支えられているイベントでもあり、さまざまな方の色々な思いが詰まっているイベントでもあることを感じました。このような社会啓発活動を通し医療人としてだけではなく、一人の女性としてこのような活動にこれからも参加し乳がん撲滅のメッセンジャーとなれば良いと思います。また、一人でも多くの女性を乳癌から救うことができると信じています。

皆さんも是非、ピンクリボン運動に参加をお願いします。鹿兒島もまだまだ受診率が低いと聞いているので受診率アップの為、女性のQOL向上の為に一緒に頑張りましょう。



秋季学術大会を終えて

平成17年12月2日

川薩支部 下 吉 則 孝

平成17年度鹿児島県放射線技師会秋季学術大会が11月27日に開催されました。

本学術大会は、鹿児島県放射線技師会の事業の一環として、昨年度からは支部の持ち回りとなり、今年度は、川薩支部の担当で、北薩病院講堂にて開催致しました。

支部担当開催でしかも交通の便の悪い大口での開催ということもあり、当初、参加者の心配をしていましたが、県内各地から約50名の熱心な会員の方々の参加があり会場もほぼ満席となり、鮫島会長をはじめ関係者の方々のご指導・ご支援のもと、充実した研修会となりました。

会員研究発表・シンポジウムともに、真剣な討議があり、会員の日常業務での取り組みの深さを感じ、自分の職場での実情を再認識させられたような気がしました。

今後、放射線技師として、これからの医療の急速な進歩、多様化する環境に対応し、また、現在求められつつある自己評価につながっていくためにも、本学術大会をはじめ、各大会や研修会等に参加し刺激を受け、自己啓発することが必要ではないかと思えます。

日常の積み重ねが、日本放射線技師会のサブテーマでもある「求められる安全性」・「期待される専門性」への取り組みにもつながっていくのではないのでしょうか。

最後に、本大会と、北薩病院の病院機能評価受審（24日～26日）と丁度時期が重なりまして、日常の業務をしながらの少ない技師（会員4名）での対応であり、時間と労力をこちらに取られ、学術大会の準備がほとんど出来なくご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。支部規約も統一されるようですので、次年度からは支部の運営も益々充実していくことを期待しています。

（社）鹿児島県放射線技師会 平成17年度秋季学術大会プログラム

日 時 平成17年11月27日（日曜日）

時 間 9：30～12：30

場 所 鹿児島県立北薩病院2階講堂

I あいさつ

（社）鹿児島県放射線技師会 会長 鮫 島 宗 俊

II 会員研究発表

[セッション1]

座長（社）鹿児島共済会 南風病院 有 蘭 良 一

1) X線管球の実効エネルギーについて

（社）鹿児島共済会 南風病院 末 永 浩 二

2) クリニック開院におけるPACS導入と使用経験

昭和会クリニック 池 田 真 一

[セッション2]

座長 川内市医師会立市民病院 前 田 健一郎

3) MRIを用いた腱板断裂（肩関節疾患）の最適撮像法

川内市医師会立市民病院 秋 葉 裕 史

- 4) 下肢MR venography における撮像体位の検討 鹿児島市立病院 岩元博史
 5) 64列MDCTの使用経験 今給黎総合病院 新村栄次

Ⅲ シンポジウム 座長 (社)鹿児島共済会 南風病院 三反田正紀

- 1) 64列マルチスライスCTの現状と将来
 GE横河メディカルシステムズCTセールス&マーケティング部 両角政宣
 2) Advance Tecnologis of MSCT
 シーメンス旭メディテックCTグループ 早川護
 3) 東芝メディカル 鹿児島営業所 所長 荒井南雄
 4) フィリップス ユーザー 今給黎総合病院 新村栄次

平成17年度鹿児島県放射線技師会秋季学術大会参加者名簿

施設名	氏名	施設名	氏名
厚生連病院	原口 誠	昭南病院	小濱 剛
霧島市立医療センター	中村 克也	川内市医師会立市民病院	長谷川 注市郎
霧島市立医療センター	佐々木 崇	川内市医師会立市民病院	秋葉 裕史
霧島市立医療センター	平賀 真雄	川内市医師会立市民病院	前田 健一郎
かわはら脳外科	坂元 清一	川内市医師会立市民病院	大久保 光男
ウエルフェア九州病院	前床 寿隆	南風病院	有菌 良一
昭和会クリニック	大迫 良一	南風病院	三反田 正紀
昭和会クリニック	田川 伸夫	南風病院	末永 浩二
昭和会クリニック	池田 真一	今給黎総合病院	松下 芳正
国分中央病院	藤山 基	今給黎総合病院	新村 栄次
九州循環器病センター	宮島 隆一	県立北薩病院	下吉 則孝
鹿児島通信病院	新留 寿	県立北薩病院	久永 健司
菊野病院	野中 康博	県立北薩病院	栄村 仁史
岡田脳神経外科	原田 祐亮	県立北薩病院	田上 浩幸
出水市立病院	溝下 育男	鹿児島市立病院	岩元 博史
出水市立病院	元村 重吉	鹿児島市立病院	高野 一字
出水市立病院	中野 孝二	鹿児島市立病院	谷山 秀三
出水市立病院	山本文 憲	鹿児島市立病院	西元 辰也
鹿児島市医師会病院	内田 一正	鹿児島市立病院	鮫嶋 宗俊

会員研究発表 セッション1

座長集約 鹿児島共済会 南風病院 有 菌 良 一

まず、(社)鹿児島共済会 南風病院の末永浩二氏の「X線管球の実効エネルギーについて」ですが、一般撮影装置とCT装置の半価層測定を行い各装置の実行エネルギーを求め、比較検討したものであった。一般撮影装置については0.1mmのCuの付加フィルターを付加した場合の測定も行った。これについては、やはりCuを付加することで実効エネルギーが高くなり、軟線カットによる被爆線量の低減に効果があることがわかった。

CT装置に関しては、会場から「メーカーによって、同じ管電圧でも実効エネルギーが異なるのはなぜか？」という質問があり、それに対しては「付加フィルターの厚さ・材質によって実効エネルギーが異なる」という解答であった。

このような測定を定期的に行い、装置の精度管理を行うことは重要である。

2題目は、昭和会クリニックの池田真一氏の「クリニック開院におけるPACS導入と使用経験」という発表であった。PACSのシステム構成と運用、問題点などが話された。現在はフィルムとモニター診断を併用しているが、ほとんど診断はモニターで行っているということであった。各診察室は高精細モニターではなくカラーの汎用モニターを設置しており、これに対して会場から「診断はカラーの汎用モニターで大丈夫？」という質問があった。「診察室等も全て高精細モニターにしたいのだが、高価なので難しい。現在はフィルムの出力も行っており、カラーの汎用モニターでも問題は起きていない。」ということであった。モニターについては法的な基準はなく、現在のところはユーザーにまかされている。高精細モニターも以前と比較したらだいぶ安くなってきたが、それでも台数を考えると、全てを高精細モニターにすることは難しい。PACSが導入された施設で完全フィルムレスでの運用が少ない原因の一つはこの問題ではないかと思われる。

この発表は、現在PACSの導入を計画している施設の方にとって、いい参考になったのではないだろうか。

会員研究発表

X線管球の実効エネルギーについて

南風病院 末永 浩二 三反田正紀 吉野 健 日高 稔
 鹿児島画像技術研究会 新留 寿 塩屋 弘行
 鹿児島医療技術専門学校 本田 城二 大重 勝裕

【はじめに】

今回の実験の最終目標は各検査室各X線管球において患者被曝線量を求めることである。表面吸収線量のことである。

その中で実効エネルギーの測定はX線管球の出力を知る一つの簡単な方法である。

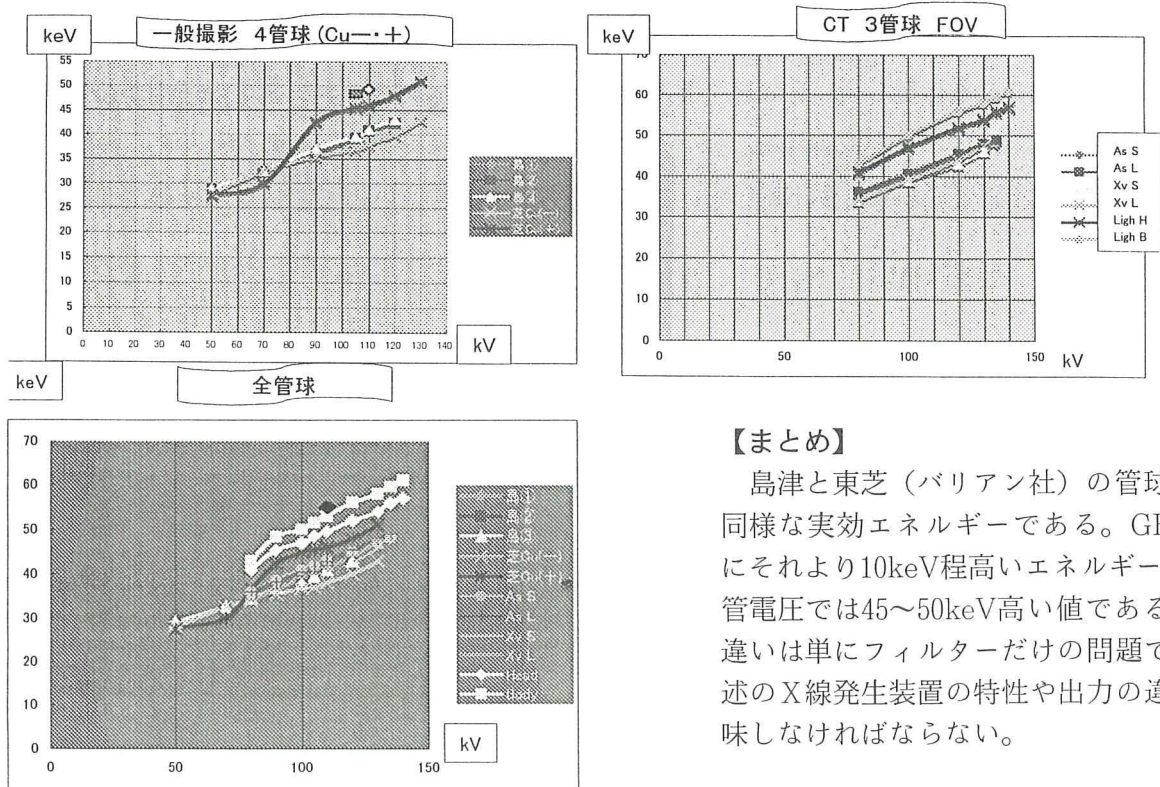
今日インバータ式X線装置の登場により従来の装置より安定したX線出力が可能となった。こうした理由によりほとんどの撮影装置でインバータ方式が導入されている。とはいえ各メーカーおよび装置間でX線出力は異なるのが現状である。一般的に設定管電圧は目安で指示値どおり出力されているとは限らない。しかし臨床の現場では管電圧の指示値を用いて検査を行っている。

各装置で設定管電圧・撮影条件が同じでも線質・線量に変化している要因は、機種によるインバータ方式の違いやインバータ周波数の違いによる管電圧リップルや管電圧波形によるものと言われている。

こうした現状をふまえて一体それぞれの撮影装置のX線管球の実効エネルギーはどうなっているのか測定・算出してみようと思った。

【X線管球（インバータ方式）】

- 一般撮影装置 島津社製3管球 東芝（バリアン社製）1管球
- C T装置 GE社製（Light Speed Plus 4列）1管球
東芝社製（Xvision/SP 1列，Asteion Multi 4列）それぞれ1管球



【まとめ】

島津と東芝（バリアン社）の管球はほぼ同様な実効エネルギーである。GEはさらにそれより10keV程高いエネルギーである。管電圧では45～50keV高い値である。この違いは単にフィルターだけの問題でなく前述のX線発生装置の特性や出力の違いも加味しなければならない。

クリニック開院におけるPACSの導入と使用経験

昭和会クリニック 池田 真一, 浮田啓一郎
田川 伸夫, 大迫 良一
今給黎総合病院 松下 芳正, 室屋 純一

はじめに

2005年5月に昭和会クリニックは今給黎総合病院から9つの外来診療科を移転する形で新規に開院しました。それに伴い、近年の電子化に合わせ電子カルテシステム、PACSが導入されたので報告します。

導入の経緯

今給黎総合病院では2003年9月から約3年9ヶ月間DVDチェンジャーによる画像サーバを使用してきました。しかし、2005年5月に昭和会クリニックを開院するに伴い病院を先駆する形で電子カルテシステムを導入することになり、既存のPACSを見直し導入と移行を行いました。

導入構成

主な構成は以下に示しますが画像サーバは今給黎総合病院でも使用し、クリニックと病院のどちらの画像も参照できます。導入時の容量として8Tbyteとし将来増設できるように構成しました。また、バックアップとしては磁気テープにより保存しています。

- ・画像管理兼ワークリストサーバシステム
- ・RAIDディスクシステム 1式(8T Byte)
- ・画像1次取得G/Wサーバーシステム 8式(クリニック 2式 病院 6式)
- ・レポートサーバーシステム
- ・高精細モニター端末 4式(新規導入分2式)

1次取得サーバーを設置することで、患者情報の整合性やオーダーリングシステムと検証できるようにしました。

使用経験

運用した経験を各項目にまとめました

モニター診断

- ・過去画像の参照や同時に複数のモダリティの画像を参照しやすくなった
- ・撮影後フィルムの待ち時間がなくなったCTやMRIではフィルム枚数を減らすことができた
- ・3D画像処理等によってはフィルムと同様に待ち時間が長くなる場合があった
- ・病院受診や整形外科の計測用を除いてはフィルムによる出力を求められることは無かった
- ・一般撮影では撮影条件を下げることもできた

画像転送とスピード

- ・画像は撮影後直ちに送信され、患者さんが診察室に行くまでに参照できる
- ・画像の転送には1000Baseを用いて送信し、画像表示までのトランザクションタイムを短くした
- ・過去の画像はDVDで保存されており、新規PACSに移行中である、そのため移行されていない画像をみる場合フィルムを出す必要がある
- ・クリニックが開院して以来、6ヵ月間で990GByteの容量を使用しており、当初の見込みを超えるペースで画像が増えている

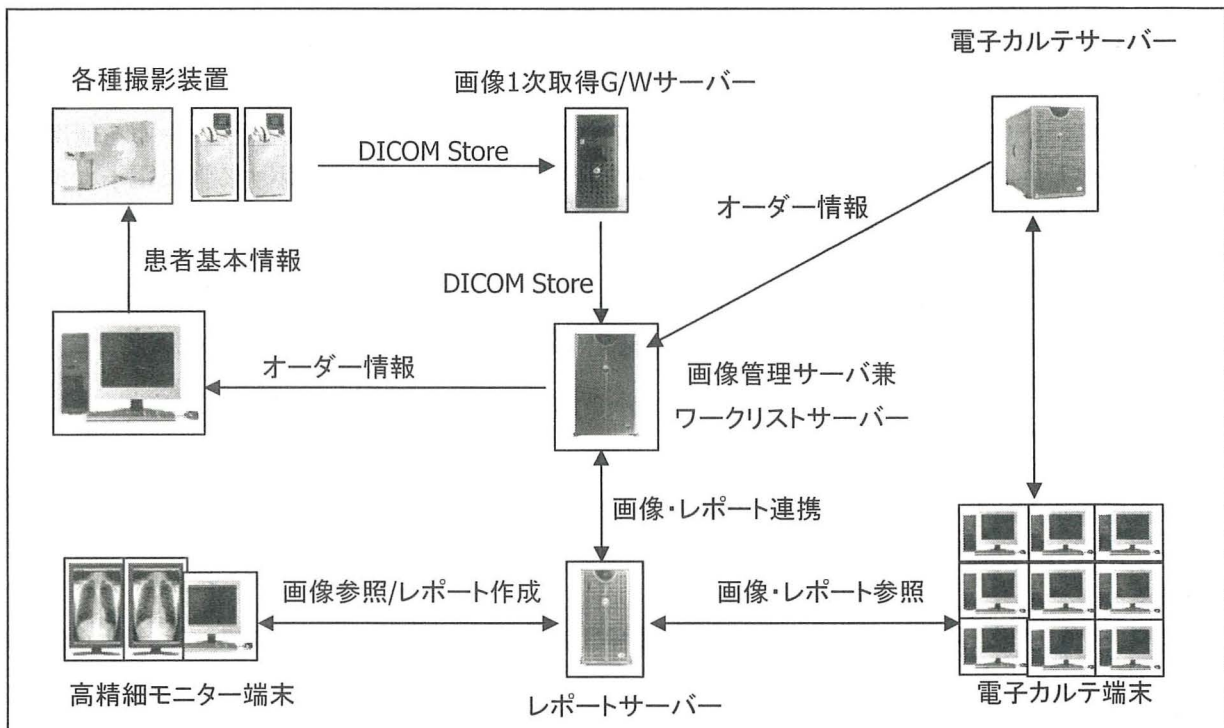
画像参照

- ・放射線科医は高精細モニターによる読影である
- ・各診療科では一般の液晶ディスプレイである
- ・画像は汎用のInternet Explorerを用いWeb DICOMビューワによる参照となる
- ・DICOMビューワに各種機能を持たせ濃度、コントラストを変えたり計測などできる

□レポート参照

- ・読影レポートは画像サーバと連携しており参照される頻度はフィルム運用に比べて増えている
- ・PACSとオーダーリングシステムの連携により参照画像に、未作成→作成中→作成済→承認済の順に表示され、現在レポートがどの状態にあるか分かるようになった

オーダーから画像・レポート参照までの流れ



まず、電子カルテ端末からオーダーを入力し、電子カルテサーバーに保存されます。電子カルテに記録されたオーダーはワークリストサーバーへ送信され、各種装置端末へオーダー情報を配信し、モダリティへMWM機能を持たせたまま患者基本情報を送ります。モダリティで発生した画像は1次取得サーバで検証します。仮に患者情報などに不整合が見つかった場合は、画像管理サーバへは画像が送られず、ここで修正しています。

検査後レポートが作成されると電子カルテ各端末からレポートサーバーへアクセスし画像とレポートを参照することになります。

運用上のトラブル

最初は不慣れな面が多くモダリティ側送信設定ミスや送信忘れにより画像が参照できず、またレポートを作成しても承認を忘れていたため参照できなかったことがありました。現在までPACSのトラブルはありませんが、1度電子カルテシステムが障害を起こし使用できなくなり、復旧までフィルム運用をおこないました。

結語

今年の5月のクリニック開院より7ヵ月間経ちましたが、新規PACSを導入して最初は不慣れな面もありましたが、PACSによる主なシステム障害は無く順調に稼動しています。今後は精度管理や保守管理に重点を置く必要があります。また、クリニックでの経験を基に12月から今給黎総合病院の外来でも順調に運用されています。

会員研究発表 セッション2

座長集約 川内市医師会立市民病院 放射線室 前田 健一郎

このセッションではMRIの撮像法について2題、64列MDCTについて1題の研究発表があった。

はじめに肩関節のMRIの撮像法について、撮像する際に患者がいかに楽な体位で撮像できるのか頭を悩ませている施設も多いのではないかと思う。今回の発表では棘上筋腱附着部を基準に撮像すると患者の上腕骨の内旋、外旋に関わらず同様の画像が得られるというものであった。両者の画像を比較すると、腱板の走行が同様に描出されていた。我々技師にとって、どの患者を撮像しても、また同一患者の1回目、2回目の撮像でも同様の画像を得るという再現性は重要なことであり、他の部位の撮像に関しても今後検討していかなければならない問題であると思われた。

次に下肢MR venographyの撮像体位についての発表では、足部と大腿下部をやや挙上させて撮像するというものであった。これにより下腿後面の圧迫を避けられ、下腿部深部静脈の描出能が向上するというものであった。このような体位をとらずに撮像すると下腿部深部静脈の描出能の低下が見られる場合があり、患者にとって不必要な検査が行われる可能性もあり、不利益となる。よりよい画像を得るために必要なのは撮像シーケンスだけではないことを再認識させられる発表であった。

次に64列MDCTについての発表では心臓（冠動脈）領域を中心にしたものであった。この領域では心電図同期法を用い呼吸停止下で撮影を行うため、まず患者に対して十分な説明と息止めの練習が重要であるということであった。症例も数多く経験されており、冠動脈の狭窄率など十分評価されていた。ただ心臓カテーテル検査をしている症例が1例しかなく、両者の比較という点では十分ではなかった。しかし、その1例においては同様の結果が得られたということであり、今後ますますMDCTによる心臓検査の役割が大きくなっていくのではないかと思われた。

最後に、今回初めて座長という大役をさせて頂くこととなり不慣れな点も多く、演者の方々や会場の皆様にはご迷惑をおかけしたと思いますが、皆様の活発な質疑応答もあり何とか無事に勤めさせて頂くことができました。ありがとうございました。

MRIを用いた腱板断裂(肩関節疾患)の最適撮像法

川内市医師会立市民病院 秋 葉 裕 史

(目 的)

腱付着面を画像上で確実に捉える事により、腱板断裂部との位置関係から、間接的に断裂腱を特定できるのではないかと考え、腱付着面を基準に新しい撮像法を考える。

(方 法)

位置合わせを従来の関節窩側から上腕骨頭側にします。

1. まず軸射像を撮像します。
2. 軸射像より、腱付着面の中で棘上筋腱が付着している隆起を探し、棘上筋腱が付着している隆起の中心と上腕骨頭中心を結んだ線に垂直に斜位矢状断像を撮像します。
3. 斜位矢状断像より、棘上筋腱が付着している隆起の中心と上腕骨を結んだ線に平行に斜位冠状断像を撮像します。

今回の腱付着面を基準に考案した撮像法と従来の関節窩を基準にした撮像法とで体位を内旋、外旋させ、腱付着面の見え方の違いについて視覚的に評価しました。

(結果・考察)

従来の関節窩を基準にした撮像法では体位を変えることにより異なる腱付着面の見え方をしたが、今回の腱付着面を基準に考案した撮像法では患者様の体位に関係なく容易に捉えることができた。

(まとめ)

位置合わせを上腕骨側に基準をおいて作成したことにより、患者様のきつくない体勢で検査ができるようになった。

又、腱板の走行もfacetを基準に斜位矢状断像、斜位冠状断像を撮像したことにより、腱付着面より容易に見つけることができた。

下肢MR venographyにおける撮像体位の検討

鹿兒島市立病院 中央放射線室

岩元 博史 谷山 秀三 永田 隆二

はじめに

深部静脈血栓症（DVT）の診断法はさまざまであるが、造影剤を使用せず非侵襲的に全体像が把握しやすいという点において、TOF法を用いたMR venographyは有用である。しかし、正常例においても描出不良になる例を度々経験する。そこで、下肢の深部静脈を最も良好に描出し得る体位を検討したので報告する。

方法

過去の幾つかの報告によると、下肢の裏側からの圧迫と膝の過伸展が深部静脈の描出不良の原因となることが指摘されている。しかし、固定を行うためには圧迫される部分が発生し、過伸展を防ぐための工夫も必要となる。そこで、固定箇所、固定の方法、下肢の体位の違いにおける静脈の描出状態を調べ、簡便で最適な体位を検討した。

使用機器及び撮像条件

使用機器 EXELART P2,1.5T:東芝

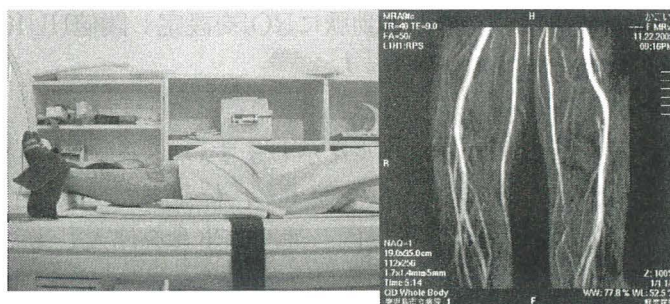
撮像条件 2D-TOF TR40ms,TE9ms,FA50,Slice thickness/interval5mm/-0.5mm
Matrix112×256,FOV190×350mm

結果

下腿における圧迫固定位置は、踵のみが一番描出状態は良く、上に向かうにしたがって悪くなった。大腿における圧迫固定位置は、下に向かうほど描出状態が悪くなるが、下腿ほどの影響はなかった。自然体位は、全体的に描出良好ではあるが、下腿深部静脈において描出不良となる例があった。また、膝付近での信号低下もしくは軽度狭窄が見られる場合が多かった。

結果をもとにした体位

- 下腿挙上位（5 cm程度）
- 踵のみマットにのせ固定
- 大腿上部を落とすことにより膝を軽度に屈曲



まとめ

下肢、特に膝から下腿にかけての深部静脈を対象としたMRVは、踵部分のみをマットに乗せた挙上位とし膝の軽度屈曲を維持できる体位にすると描出良好となる。なお、両下腿の間にスポンジ等を含みこんだ上で足先をベルト固定すると下腿全体の固定が取り易い。

体位の取りにくい被験者については、下腿部分の圧迫だけでも注意すれば比較的良好なMRVが得られると考える。

6 4 列MDCTの使用経験

<当院での冠動脈描出の初期経験>

今給黎総合病院 中央放射線部

新村 栄次, 永山 照明, 四本 斉, 濱田智太郎,
稲留 久, 加治屋博一, 室屋 純一

はじめに

これまで使用していた日立社製CT装置W2000の更新に伴い平成17年9月20日よりフィリップス社製Brilliance64が導入されました。多列化が進んだ現在の装置の中での機種選定でしたが、CT冠動脈造影をポイントにして臨床現場を見学した中での決定でした。導入から2カ月程ではありますが、当院での冠動脈描出の初期経験を報告します。

使用装置

Philips社製Brilliance64 40mm Volume Detector(0.625mm×64列)

心電同期画像再構成法

心拍数によりR-Rの間隔が変わります。よって、通常的心電同期法ではこのR-R波間の位置に着目して、同期位置を決定します。しかし実際にはR-T間、T-R間で比較するとよりT-R間の方が大きく心拍変動に影響を受けているため、R-R間での同期では、スキャン中に心拍変動が起きた場合に、最適な同期位置がずれてしまいます。これがこれまでの同期法の最大の欠点であり、心臓検査の大きな壁でした。このR-R波間の相対位置からT-R波間の相対位置へ自動補正する画期的な同期技術が“Beat to Beat Delay Algorithm”です。これにより、スキャン中の心拍変動がおきても自動的に最適な同期位置でリコンデータを取得するため、心拍変動時でも安定して高画質が得られるわけです。

撮影プロトコール

図3は撮影プロトコールです。撮影タイミングはボーストラッキング法を使用、下行大動脈にROIを設定し閾値HU100で6秒後に撮影開始します。

造影プロトコール

図4は造影プロトコールを示します。

造影剤濃度370シリンジを使用し、体重あたり390mgIのヨード量を16Secで注入し、その後同じ速度で生食を注入します。

撮影方法

- ① 患者さんに寝台へ寝てもらおう
- ② ニトロールスプレーを1 pushして服用してもらおう
- ③ 血管確保
- ④ 両手を挙家し心電図電極を貼る。
- ⑤ 同時に患者さんへ説明する。
- ⑥ 息止めの練習を数回行う。
- ⑦ 患者さんをガントリー内にセットする。

Retrospective Tagging: 心拍変動の問題

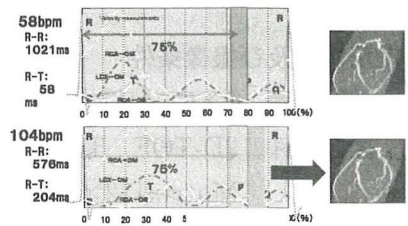
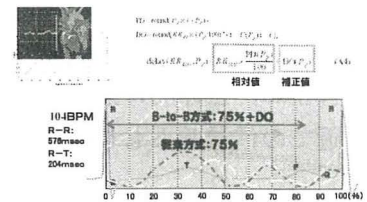


図1. 心拍変動による相対/絶対遅延の補正
Beat-to-Beat™ Variable Delay Algorithm

同一の心位相を画像化する技術(位相分解能↑)



PHILIPSが心臓検査において選ばれる理由

図2.

資料PHILIPS

心臓CT	
管電圧(kV)	120
管電流(mAs/slice)	700~1000
コリメーション(row×mm)	64×0.625
X線管回転時間(sec/rot)	0.42
再構成スライス厚(mm)	0.9
ヘリカルピッチ(固定)	0.2
撮影タイミング	下行大動脈 100HU Prep法
撮影時間(sec)	8~9(13)

図3.

造影剤濃度(mg/ml)	370
注入量(ml)	50~60ml前後 18.5g~28.5g
注入速度(ml/sec)	4~5ml/sec 30mlの速度で後押し
注入針(○)右射線	20G

図4.

症例呈示

図5は平成17年9月22日から約2ヶ月間に施行した冠動脈CTA68症例です。心拍数によって分類してあります。心拍数80以上の症例が18例と約25%が高心拍の症例でした。その中でいくつかの症例を呈示します。

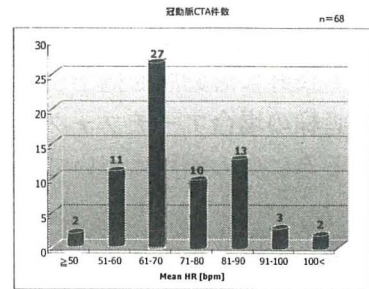
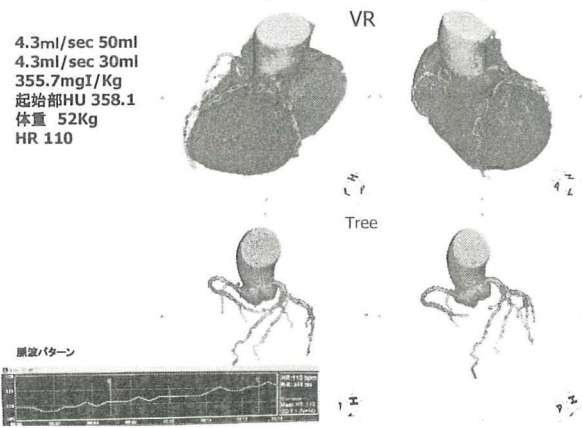


図5.

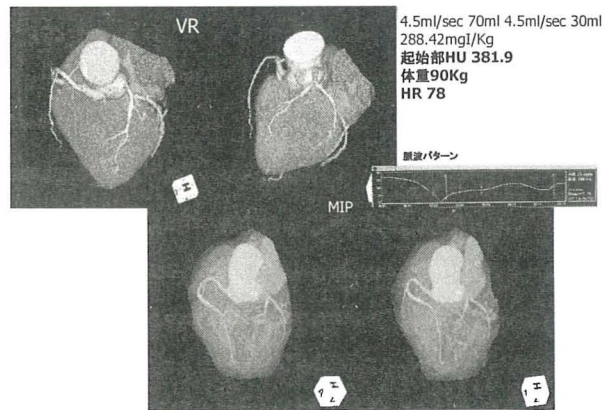
- 症例1. 心拍数が一番高かった症例HR110VR像とTree像です。
- 症例2. 体重が一番重かった症例です。体重90Kgで心拍数は78Bpsと高心拍ですが、良好な画像だと思われま。
- 症例3. 造影剤がAORTAに到達する時間が24SECで一番遅かった症例です。
- LADとRCAにステントが確認でき各冠動脈の先端まで良好に描出されています。
- 症例4. CABG後のFollow upです。この症例がこの装置での最初の冠動脈CTAの症例です。RITALITAやグラフトが良好に描出されています。

心拍数が高かった例



症例1.

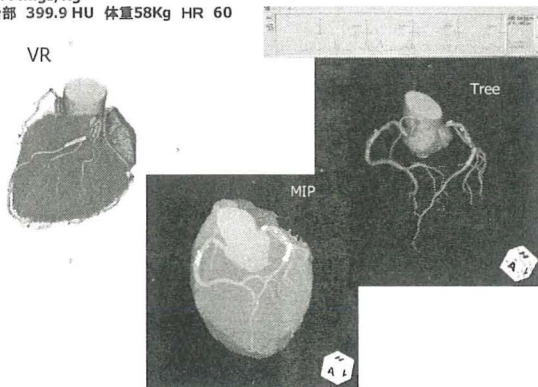
体重が重かった例



症例2.

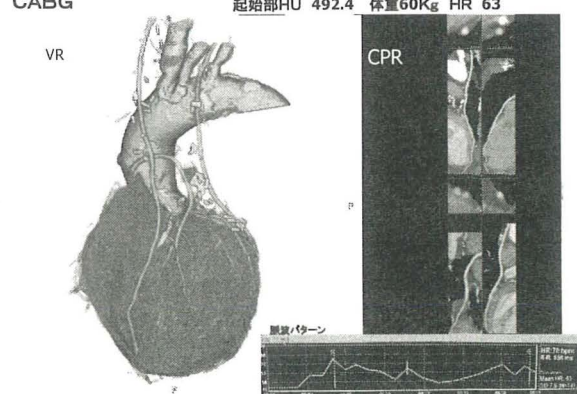
4.4ml/sec 60ml 4.4ml/sec30ml
381.44mgI/Kg
起始部 399.9 HU 体重58Kg HR 60

造影剤がAORTAに到達した時間 24sec



症例3.

CABG
4.0ml/sec 70ml 4.0ml/sec 30ml
432mgI
起始部HU 492.4 体重60Kg HR 63



症例4.

まとめ

Philips社製独自の心電同期Beat to Beat Delay Algorithmを使用することによって高心拍の症例でも良好に冠動脈を描出することが可能です。しかし造影タイミングが悪かったり、息止めができない患者様の場合アーチファクトの為に冠動脈の描出が難しくなります。そこで良いCT冠動脈撮影を施行する為に次の項目についてまとめてみました。

■ 造影タイミング

患者様の心拍数や体重に即した造影剤量や注入レートを使用する。

■ 脈波の安定

現在 β ブロッカーを使用しないので脈波の安定の為に造影剤による熱感があることや患者様が緊張しないように検査の内容を説明することが重要である。

■ 息止め

患者様へ息止めの説明し正確な息止めができるように何回か練習する必要がある。

現在、64列MDCTでは容易に高画質の画像が得られるようになった。しかし他の検査に比べて煩雑で処理の多い検査である。最適な撮影条件の設定、被ばく低減、簡単で早い操作性など、これらの問題を改善した装置の開発が望まれます。

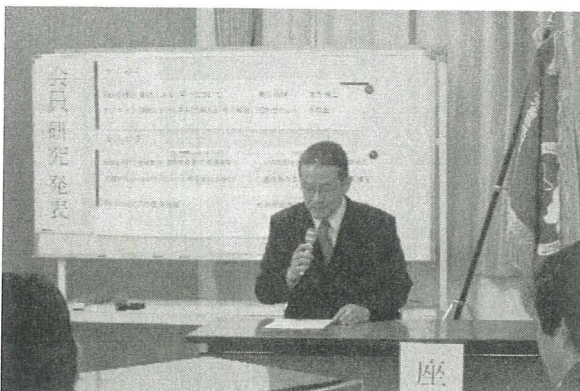
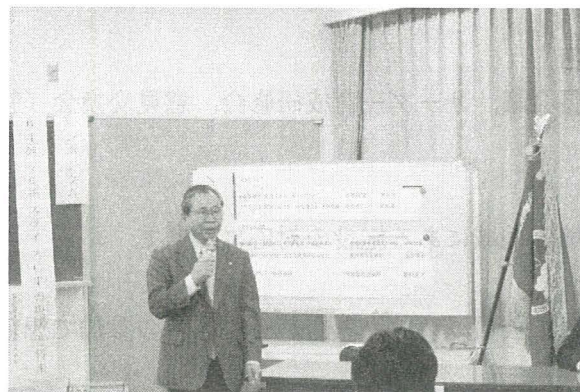
Ⅲ シンポジウム

座長集約 鹿兒島共済会南風病院 三反田 正 紀

本シンポジウムではGE横河メディカルシステムの両角政宣氏より『64列マルチスライスCTの現状と将来』、シーメンス旭メディックの早川護氏より『Advance Technologies of MSCT』という演題で話をして頂いた。最新技術の解説から撮影技術、臨床画像、被ばく低減技術と話して頂いたが、多列化が進みコーンビーム幅が広がることによって画質を下げないための再構成アルゴリズムの見直しやアーチファクト補正、時間分解能向上のため管球の回転速度を上げたりテーブルの移動速度を上げたりと技術の進化は驚くばかりである。特に心臓領域の撮影は三次元処理ワークステーションの進歩に伴い、冠動脈の描出はもちろん狭窄、バイパスの血流評価、ステント内腔の評価、血管壁（プラーク）など、冠動脈の信憑性の高い評価ができるようになった。撮影時間は10秒程であるが画像解析の時間は、30分～1時間かかっている。

その後、東芝メディカルシステムズの荒井南雄氏、フィリップス64列マルチヘリカルCTユーザー代表でセッションⅡでも使用経験を発表して頂いた今給黎病院の新村栄次氏を交え質疑応答をおこなった。最新の64列マルチヘリカルCTの内容ということで質疑は少数になると思われたが、活発な意見が飛び交い予定時間を10分程越えてこのシンポジウムを終了した。

マルチスライスCTが登場して約7年がたちCTの多列化も64列にまでなった。今後どのような形で進歩していくかわからないが、いくら機器の性能が上がっても診療放射線技師が使いこなせなければ宝の持ち腐れになってしまう。マシンパワーに負けないマンパワーを身に付けようではありませんか。



第11回 南薩支部研修会終了報告

平成17年9月15日
南薩支部 野 中 康 博(菊野病院)

平成17年9月10日、川辺町の菊野病院、かわなべ寿光苑で第11回南薩支部研修会が行われましたので報告します。

1. 日 程

開催日：平成17年9月10日（土）

時 間：15時～18時15分

会 場：かわなべ寿光苑・4階研修室（菊野病院向かいの老健施設）

2. 内 容

1) 教育講演

菊野病院・副院長 菊 野 竜一郎 先生

「生体内吸性材料の可能性～溶けるネジの話」

2) 特別講演

① 富士フィルムメディカル 柳 原 大 先生

「医用画像情報システムSYNAPSEについて」

② 第一製薬 永 田 富士穂 先生

「個人情報保護法について～最新の話」

3) 伝達事項

* 支部会計、及び事業報告

* 9月17日開催の支部長会議、リーダー育成研修会、意見交換会（懇親会）についての参加要請

* 登録について

* 支部規定について

* 市町村合併に伴う支部境界地域にある施設の対応について

4) 懇 親 会

* 研修会終了後、会費制にて会員、メーカー合わせ18名の参加で懇親会を行いました。会場は川辺町「ひろせ亭」。

3. 出席者

1) 会員出席：計22名

唐仁原内科クリニック 1 江平俊雄

立神リハ温泉病院 1 福元順一

菊野病院 2 野中康博, 小橋仁実

児玉病院 1 山崎慎治

久木田整形外科病院 1 園田実郎

サザンリジョン病院 2 南野隆志, 有村美保

ウエルフェア九州病院	1	前床寿隆
徳久整形外科	1	松野下直美
小原病院	2	白澤清英, 帖佐隆行
指宿温泉病院	1	伊地知洋一郎
県立薩南病院	3	鮫島洋一, 里 隆輝, 児玉公輝
枕崎市立病院	1	濱田 守
馬場病院	2	長野勝悟, 佐多洋二
加世田病院	1	濱田 耕
阿多病院	1	佐藤浩司
かわなべ生協病院	1	藤橋 弘

2) 講師, メーカー出席: 計 16名

菊野病院 (講師)	1	菊野 竜一郎 先生
翔 薬	1	本山 忍
日立メディコ	2	寒川義純, 濱 利晴
エーザイ	1	菊次博志
第一製薬	4	長田 健, 永田富士穂, 新平 司, 斉藤 章
コニカミノルタ	2	佐藤暢紀, 大戸 新
東芝メディカルシステム	1	迫田憲光
富士Fメディカル	4	柳原 大, 内田和広, 三木祐司, 山本徹幸

(出席者総数 38名)

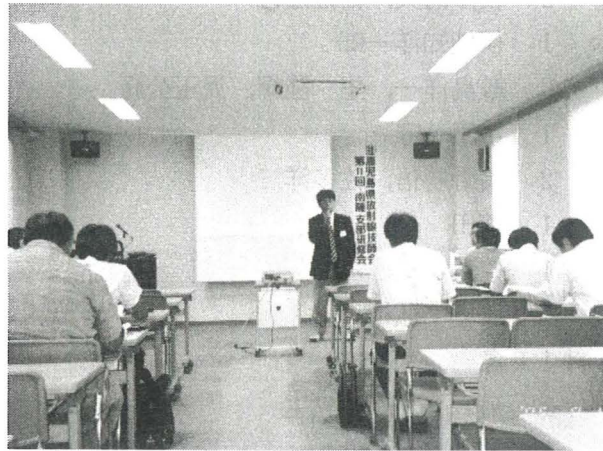
4. 総 評

11回目を迎えた南薩支部研修会は初めて川辺町内施設での開催となりました。菊野病院・副院長であります菊野竜一郎先生による教育講演では、整形外科領域手術で抜釘不要の特殊な素材ネジを使った手術の症例について講演をいただきました。

メーカー2社からの特別講演では画像情報システムについてと、4月に施行された個人情報保護法について最新の情報・話題が講演されました。また、富士フィルムメディカルさんのご好意でデモ機を設置し、画像運用について時間の許す限りの説明をしていただき出席者の興味を引きました。ありがとうございました。

次回、第12回研修会は平成18年2月26日(土)、開催予定です。会員からの発表をお待ちしております。

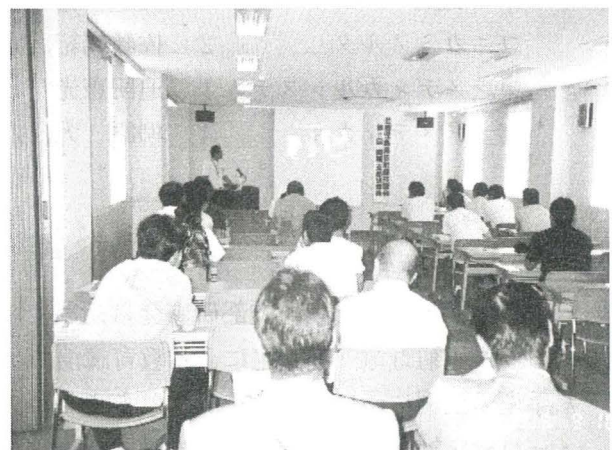
第11回 南薩支部研修会 (H17. 9. 10(土))



支部長あいさつ

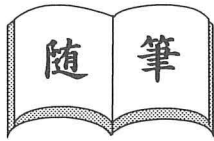


教育講演 菊野 竜一郎 先生



懇親会「ひろせ」 18名参加

投稿コーナー



愚者即賢

小川 臣 人

皆様お久しぶりでございます。小生、平成4年度までは鹿児島にいましたが、翌年度から福岡勤務となり、定年までの8年間、福岡にいました。長い間、鹿児島を留守にしていたにも拘わらず、鹿児島県放射線技師会の推薦と申請により、昨年は叙勲の栄に浴することができました。これを機会に改めてお礼を申し上げます。そのとき技師会に何かお礼をしたいと思って差し上げたのが、表題、「愚者即賢」の扁額です。これは、初期仏教経典の中から感銘を受けて、彫ったものです。今回技師会から、扁額の意味を説明するようにとの要請を受けました。編目が随想となっているようですが、説明にはどうしても「心」を取り上げなければなりません。心の話など私の手に負えるものではありませんが、私が現在理解しているところを紹介させていただきたいと思います。

愚者即賢の意味

ここでいう愚者、賢者は自分に対する自分の評価或いは認識です。世の中には、自分の考えや認識を正しいと思っている人もいますし、いや自分は時々間違うので正しいとは言い切れない、と思っているヒトもいるでしょう。ここでは、自分の考えを正しいと思っている人を賢者、そう思っていない人を愚者と呼ぶことにします。このようにしますと扁額の意味は、「自分を愚者であると思っている人が実は賢者である」となります。また反対に言えば、「自分を賢者だと思っている人は実は愚者である」という意味になりますが、それはなぜでしょうか。

心は1つ？、それとも2つ？

ところで心とは何でしょうか。ある辞書には「人間の体内に宿り、ヒトとしての感情や意志などの精神活動を起こさせるもととなると考えられているもの」とあります。このように説明される心は、どのような過程を経て作られるのでしょうか。2、3歳までの幼児の心は素直で、大人の言うことをそのまま受け取ります。そして笑顔は天真爛漫、ほんとに可愛いですね。ところがだんだん大きくなって小学校の3、4年生になってくると、欲得を計算する大人の心と同じになるのだそうです。余談ですが、幼い子供をお持ちの皆さん、躰は小学校3年生までにしなければいけないのだそうです。それまでに「していいこと」、「していけないこと」を徹底して教えておかないと、後で親は大変苦労するのだそうです。これは幼児教育の専門家がそう言っていました。ところで、子供は成長するに従って、様々な判断能力を身につけます。この判断能力をここでは基本ソフトと呼びます。パソコンでいうあのOS、オペレーティングシステムのことです。損得、好き嫌い、喜怒哀楽、好奇心、などなど様々な判断能力を身につけ、個人独特の基本ソフト、即ち自我ソフトを形成します。この自我ソフトが外からの情報を処理して、自分なりの言動をおこなうこととなります。

自我ソフトによる言動は、時にはその人のプラスになったり、また時にはマイナスになったりします。ですから自我ソフトには、ヒトをプラス（安楽）に導くものと、マイナス（苦悩）に導くものの2つが

あると言えます。ここではプラスへ導く心を「安楽ソフト」、マイナスへ導く心を「煩惱ソフト」と呼ぶことにします。このようにしたとき、3つの関係は次のようになります。

$$\text{自我ソフト} = \text{煩惱ソフト} + \text{安楽ソフト}$$

煩惱ソフトと安楽ソフト

上の式から、煩惱ソフトと安楽ソフトを合算したものが自我ソフトですが、それではそれぞれのソフトにはどんなものがあるのでしょうか。

まず煩惱ソフトですが、これには次のようなものがあるとされています。即ち、殺人、傷害、盗み、邪淫（よこしまな性欲）、虚言、怒り、迷い、慢（おごり）、疑い、妄想、悪事の隠蔽、欺瞞、嫉妬、物惜しみ、他人の言動への執着、はからい、怠惰、頑迷などのソフトです。

次に安楽ソフトですが、これには次のようなものがあるそうです。それは、素直、小欲（貪らない）、無瞋（怒らない）、知恵を持っている（無常や無我について知っている）、布施（物惜しみしない）、愛語（優しい言葉）、利行（自他ともに役立つ行為）、同時（他人の気持ちを理解する）、精進（人格を高めるための努力）、などです。

この2つのソフト、煩惱ソフトと安楽ソフトを分けるものはなんのでしょうか。煩惱ソフトを見てみると、これらは全て、「後が悪くなる」ような事ばかりです。一方安楽ソフトは全て、「後がよくなる」ような事ばかりです。また煩惱ソフトは、欲望、怒り、驕り、妄想、はからいなど個人の判断を、正しいと認識したソフトであると言えます。一方安楽ソフトには、感情や欲望などの認識結果があまり取り入れられていないことが分かります。個人の認識に執らわれないことを、釈尊（仏陀）は「無我」と言われました。仏教の言葉を使いますと、煩惱ソフトは有我ソフト、安楽ソフトは無我ソフトとすることができます。

先に愚者、賢者の話がありましたが、賢者は自分の考えを正しいと思うヒトでしたので有我のヒトとすることができます。このようなヒトは一般的に、思考に柔軟性がなく、他人とも上手くいきません。また自分の知識や能力も最高であると思っていますので発展性も乏しいと言われます。一方、愚者は自分の考えを全て正しいと思わない人でしたので、無我のヒトとすることができます。このようなヒトは自分の知識や能力にも満足しないで、いろいろ努力しますので、将来に発展の余地を残しています。とすれば、自分を愚者であると認識するヒトの方が賢者であると言えますので、標題の「愚者即賢」という扁額ができました。

煩惱ソフトの悲劇、安楽ソフトの安らぎ

熟年離婚。これは或る老人の話です。最近西日本新聞に掲載されていました。以下、私とはその老人のことです。私は今でも夢を見ていたのではないかと思うことがある。それは永年勤めて定年になった日のことだった。特別の趣味もなく、真面目に仕事をしてきたので、家に帰ったら妻から「ねぎらい」の1つも言って貰えるのかと期待していたが、妻と娘が正座して、ここに印鑑を押して下さいと言った。そこには離婚届の書類があった。私は理由が分からず問いただすと、妻は、「私は長年、貴方のために尽くしてきました。今からは自分のしたいことをしたいのです。貴方は何かある毎に「誰のお陰で食べているのだ」と言っていました。貴方が仕事をしている間は我慢しようと思って、この日を待っていました。今後は一人で生きて、自分の好きなようにしたいのです」と。娘も母親に同意していた。妻は近所のヒトと付き合いもよく知人もいっぱいいた。私には親しいヒトは全然いなかった。結局私が出てアパートに引っ越した。

この老人は今再婚すべく、紹介所に通っているとのことでしたが、何が悪かったのでしょうか。それは「自分が働いて家族を養ってやっている」という認識を正しいと信じていたことでしょうか。だから妻は、「自分の意見に従うべきだ」と。一事が万事で、たぶんほかにも煩惱ソフトが多くわがままで、夫婦間の会話も少なかったことが窺われます。これは煩惱ソフトの慢（おごり）が引き起こした悲劇と言えます。

忠直卿行状記。これは菊池寛の小説で妄想の結果家来を傷つけ領地も失うという話です。徳川家康の孫、忠直卿は越前67万国の殿様。武勇に優れ、関ヶ原の戦いでも大きな手柄を立てた。それで家康から最大の賛辞を受け、ますます武勇に励んでいた。今日は恒例の槍剣術大会。紅白に分かれ、忠直卿は赤軍の大將。赤軍は劣勢で大將の忠直卿が出たとき白軍はまだ5人を残していた。しかし忠直卿の奮戦により、赤軍は逆転勝ちして大喝采を受けた。その夜祝酒でほろ酔い機嫌の忠直卿は、築山を散歩していた。その途中家臣の話し声が聞こえた。「ときに殿の腕前をどう思う」、「さればじゃのう、大変上達されている。勝ちをお譲りするのに、骨が折れなくなったわ」。それは白軍の大將だった。これを聞いた忠直卿は、土足を持って頭を踏みなじられたような気がして、激怒に近い感情の中に、癒し難く淋しい空虚さを感じた。翌日は犬追物が予定されていたが、急遽昨日と同じ槍剣術大会に変更された。昨夜の当事者が出てきたとき、忠直卿は真槍の使用を命じた。昨夜の話が聞かれたことを悟った大將は、巧妙に負け、切腹した。以後忠直卿は武術の稽古から身を引いたが、だんだん僻みっぽい性格に変わっていった。自分に本当のことを言わない家臣に、本当のことを言わせるべく様々な難題を持ちかけ、以後多くの悲劇が起こる。もう字数を越えそうですのでこの辺で。この小説は、「赤軍の大將は自分にわざと負けた」という忠直卿の認識が、妄想を産みそして悲劇を引き起こす。さらに妄想と悲劇を繰り返すという内容ですが、これは妄想を信じて起こった、煩惱ソフトの悲劇と言えます。

釣りバカ日誌

古くて申しわけ有りませんが、これは都城出身の作家、やまさき十三氏の漫画です。主人公の浜崎伝助は無欲でがさつですが、いろんな人達に愛されます。何事にも素直で、無欲、そして誰とでもつきあえる。伝助が無我のヒトであることを、そして安楽の生活を送っていることを述べたいのですがスペースがありません。後は漫画でご確認を。

終わりに

寄贈させていただいた扁額、愚者即賢の説明のついでに、釈尊が説かれた「無我」の内容もご紹介致しました。自分の判断や認識を全面的に採用せず、しばらく横に置き、「あとがよくなる」ようなものだけを採用していくこと、即ち愚者になることが安楽への道だと思っております。このような気持ちを形に表した物が、扁額の「愚者即賢」です。有り難うございました。

社団法人 鹿児島県放射線技師会定款

平成元年3月31日制定

平成11年3月31日改定

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、社団法人 鹿児島県放射線技師会という。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を鹿児島市東坂元四丁目28番11号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、会員の職業倫理を高揚するとともに、診療放射線学及び診療放射線に関する技術の向上発達並びに公衆衛生の向上を図り、もって県民保健の維持発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 地域住民への放射線に関する知識の普及に関する事業
- (2) 放射線の管理並びに放射性物質による汚染及び障害の防止についての調査研究に関する事業
- (3) 診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する事業
- (4) 地域住民の公衆衛生の普及向上に関する事業
- (5) その他目的を達成するために必要な事業
- (6) 会員の福利及び相互扶助に関する事業

第2章 会員

(会員の種類)

第5条 この法人の会員は、次の2種とする。

- (1) 正会員 県内に在住する診療放射線技師及び診療エックス線技師であって、この法人の目的に賛同して入会したもの
- (2) 準会員 県内に在住する診療放射線技師及び診療エックス線技師以外の個人又は団体であってこの法人の目的に賛同して入会したもの

(名誉会員)

第6条 本会の発展に顕著な功績があり、人格識見共に他の会員の模範となると認められる正会員に対しては、理事会の推薦に基づき総会の承認を得て名誉会員の称号を与えることができる。

2 名誉会員は、会務について諮問に応ずる責務を有する。

(会員の権限の制限)

第7条 準会員は、総会における議決権、選挙権及び被選挙権を有しない。

(入会)

第8条 本会に入会しようとする者は、所定の入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を受けなければならない。

(会費)

第9条 正会員及び準会員は、総会で定める会費をその年度当初に納入しなければならない。ただし、名誉会員の称号を与えられた正会員にあっては、この限りではない。

(退会)

第10条 会員は、退会しようとするときは、書面をもってその旨を会長に届け出なければならない。

- 2 会員が死亡し、又は解散したときは、退会したものとみなす。
- 3 正会員が、毎年度9月30日までに当該年度の会費を納入しないときは、勧告し、なお納入しないときは、理事会の議決をもって退会を勧告することができる。
- 4 前項の勧告に応じて退会した者が、未納の会費を退会后6月以内に納入したときは、理事会の議決により再入会させることができる。

(除名)

第11条 会員が次の各号の一に該当するとき（名誉会員の称号を与えられた正会員にあっては、第1号に該当するとき）は、総会において総正会員の3分の2以上の同意を得て、その会員を除名することができる。

- (1) この法人の名誉を著しくき損し、設立の趣旨に反し、又は秩序を乱す行為をしたとき。
- (2) 前条第3項の退会勧告に応じないとき。
- 2 前項第1号の規程により会員を除名しようとするときは、その会員にあらかじめ通知するとともに、当該会員に除名の議決を行う総会において、弁明の機会を与えなければならない。

(会費等の不返還)

第12条 会員が既に納入した会費その他の拠出金品は、返還しない。

第3章 役員

(役員の種類及び選任)

第13条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 1人
- (3) 理事 8人以上10人以内（会長及び副会長を含む。）
- (4) 監事 2人
- 2 理事及び監事は、総会において選任する。
- 3 会長は、理事の互選により定める。
- 4 副会長は、理事の中から会長が指名する。
- 5 支部長は、会長が委嘱する。
- 6 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

(役員の仕事)

第14条 会長は、この法人を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐して会務を掌理するとともに、会長に事故があるときは、会長があらかじめ指定した順序により、その職務を代行する。
- 3 理事は、理事会を構成し、会務の執行を決定する。
- 4 支部長は、支部を掌握し、理事会への提言を行う。

5 監事は、民法第59条の職務を行う。

(役員任期)

第15条 役員任期は、2年とする。ただし、補欠として選任された役員任期は前任者の残任期間とする。

2 役員は、再任されることができる。

3 役員は、辞任し、又は任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(役員解任)

第16条 役員に、役員としてふさわしくない行為があったときは、総会において総正会員の3分の2以上の同意により、これを解任することができる。

2 第11条第2項の規定は、前項の規定により役員を解任しようとする場合に準用する。この場合において、同条第2項「前項第1号」とあるのは「前項」と、「会員」とあるのは「役員」と、「除名」とあるのは「解任」と読み替えるものとする。

第4章 会議

(種別)

第17条 この法人の会議は、総会及び理事会の2種とし、総会は、通常総会及び臨時総会とする。

(構成)

第18条 総会は正会員をもって、理事会は理事をもって構成する。

(権能)

第19条 総会は、この定款に別に定めるもののほか、この法人の運営に関する重要な事項を議決する。

2 理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (2) 総会に付議すべき事項
- (3) 総会から委任された事項
- (4) その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

第20条 通常総会は、毎年3月及び6月に開催する。

2 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。

- (1) 理事会が必要と認めたとき。
- (2) 総正会員の3分の1以上から会議の目的を記載した書面により開催の請求があったとき。
- (3) 監事が民法第59条第4号の規定により招集したとき。

3 理事会は、次に掲げる場合に開催する。

- (1) 会長が必要と認めたとき。
- (2) 理事の3分の1以上から会議の目的を示して開催の請求があったとき。

(招集)

第21条 会議は、前条第2項第3号の場合を除いて、会長が招集する。

2 会長は、前条第2項第2号の場合には請求の日から20日以内に、同条第3項第2号の場合には請求の日から15日以内に会議を招集しなければならない。

3 総会を招集するには、会議の目的たる事項、内容、日時及び場所を示した書面により、開会の日の10日前までに通知しなければならない。

(議長)

第22条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選任する。

2 理事会の議長は、会長がこれに当たる。

(定足数)

第23条 会議は、総会においては正会員の、理事会においては理事の過半数の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第24条 会議の議事は、この定款に別に定めるもののほか、出席した正会員又は理事の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(書面表決等)

第25条 やむを得ない理由のため会議に出席できない正会員又は理事は、あらかじめ通知された事項について、書面をもって表決することができる。この場合において、前2条の規定の適用については、出席したものとみなす。

2 前項前段の規程にかかわらず、次の事項については書面表決を認めない。

- (1) 定款の変更(第2条に係る変更を除く。)
- (2) 会員の除名
- (3) 役員解任
- (4) この法人の解散
- (5) 会長が重要と認めた事項

3 代理人による表決は、これを認めない。

(議事録)

第26条 会議の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 会議の日時及び場所
- (2) 正会員又は理事の現在数
- (3) 会議に出席した正会員の数又は理事の氏名(書面表決者を含む。)
- (4) 議決事項
- (5) 議事の経過の概要及びその結果
- (6) 議事録署名人の選出に関する事項

2 議事録には、議長のほか、出席した正会員又は理事のうちからその会議において選出された議事録署名人2人以上が署名押印しなければならない。

第5章 顧問

(顧問)

第27条 この法人に顧問を置くことができる。

2 顧問は、総会の議決を得て会長が委嘱する。

3 顧問は、会長の諮問にこたえ、この法人の会議に出席して意見を述べるができる。ただし、表決に加わることはできない。

第6章 資産, 事業計画等

(資産の構成)

第28条 この法人の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 会費
- (3) 寄附金品
- (4) 資産から生じる収入
- (5) その他の収入

(資産の管理)

第29条 資産は、会長が管理し、その方法は、会長が理事会の議決を得て定める。

(事業年度)

第30条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び予算)

第31条 この法人の事業計画及び予算は、会長が作成し、その事業年度開始前に総会の議決を得なければならない。

- 2 年度開始前に予算が成立しないときは、新たな予算が成立する日まで前年度の予算を執行するものとする。
- 3 前項の規定により予算を執行した場合における収支は、新たに成立した予算に基づいた収支とみなす。
- 4 会長は、第1項の事業計画又は予算を変更しようとするときは、総会の議決を得なければならない。ただし、軽微な変更については、この限りでない。

(事業報告, 決算及び財産目録)

第32条 この法人の事業報告, 決算及び財産目録は、会長が作成し、監事の監査を得て、その事業年度終了後3月以内に総会の承認を得なければならない。

第7章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第33条 この定款は、総会において総正会員の4分の3以上の同意を得、かつ、知事の認可を得なければならない。変更することができない。

(解散及び残余財産の処分)

第34条 この法人は、民法第68条第1項第2号から第4号まで及び同条第2項の規定により解散する。

- 2 民法第68条第2項第1号の規定による総会の決議に基づいて解散する場合は、総正会員の4分の3以上の同意を得、かつ、知事の承認を得なければならない。
- 3 解散したときに存する残余財産は、総会の議決を得、かつ、知事の承認を得て、この法人と類似の目的をもつ他の団体に寄附する。

第8章 雑則

(委任)

第35条 この定款の施行について必要な事項は、会長が理事会の議決を得て別に定める。

附 則

- 1 この定款は、設立許可のあった日から施行する。
- 2 この法人の設立当初の役員は、第13条第2項の規定にかかわらず、別紙役員名簿のとおりとし、その任期は、第15条第1項の規定にかかわらず、平成元年3月31日までとする。
- 3 この法人の設立当初の事業年度は、第30条の規定にかかわらず、設立許可のあった日から平成元年3月31日までとする。
- 4 この法人の設立当初の事業年度の事業計画及び予算は、第31条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによる。

附 則

この定款は、平成元年3月31日から施行する。

この定款は、平成11年3月31日から施行する。

■ 理事・監事名簿

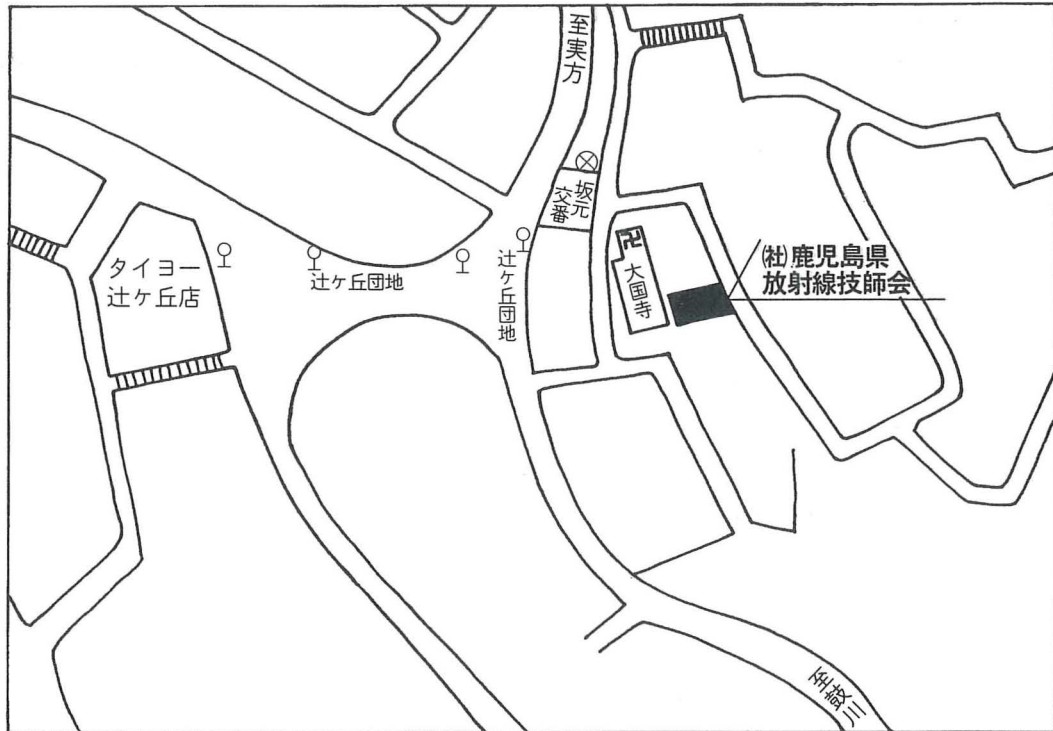
役職名	氏名	郵便番号	勤務先／勤務先住所	電話番号／E-mailアドレス
会長	鮫嶋宗俊	892-8580	鹿児島市立病院 鹿児島市加治屋町20-17	099-224-2101 kaicyo@kagoshima-rt.com
副会長	大久保光男	890-8520	鹿児島大学病院 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-5664 fukukaicyo@kagoshima-rt.com
監事	岡田淳徳	890-0075	鹿児島大学病院 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-656 kanji@kagoshima-rt.com
監事	梶岩雄	890-8520	鹿児島大学病院 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-5664 kanji@kagoshima-rt.com
理事 総務	隈浩司	892-8580	鹿児島市立病院 鹿児島市加治屋町20-17	099-224-2101 soumu@kagoshima-rt.com
理事 総務	宮島隆一	892-0853	九州循環器病センター 鹿児島市城山町8-1099	099-223-1151 sosiki@kagoshima-rt.com
理事 財務	西元辰也	892-8580	鹿児島市立病院 鹿児島市加治屋町20-17	099-224-2101 zaimu@kagoshima-rt.com
理事 学術	小林保浩	890-8520	鹿児島大学病院 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-5664 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理事 学術	有菌良一	892-8512	(社)鹿児島共済会南風病院 鹿児島市長田町14-3	099-226-9111 iinkai@kagoshima-rt.com
理事 学術	新村栄次	892-8502	今給黎総合病院 鹿児島市下竜尾町4-16	099-226-2211 gakujutsu@kagoshima-rt.com
理事 広報編集	内田一正	890-0064	鹿児島市医師会病院 鹿児島市鴨池新町7-1	099-254-1125 kouhou@kagoshima-rt.com
理事 福利厚生 組織表彰	原口誠	890-0060	J A厚生連健康管理センター 鹿児島市与次郎1-13-1	099-256-1137 fukuri@kagoshima-rt.com

社団法人 鹿児島県放射線技師会 事務所案内

事務所の地図を示します。皆さん、是非活用してみてください。

理事会、役員会等では、毎回利用しています。遊びに行ってみてください。どうぞお待ちしております。

地図



玄関



外観



事務所住所

〒892-0861 鹿児島市東坂元4丁目28-11

(社)鹿児島県放射線技師会

TEL 099(248)0028

FAX 099(248)0028

編集後記

会員のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

2005年を振り返ってみますと色々なことがありました。

ネットリサーチサービス『DIMSDRIVE』の『2005年を振り返って、あなたが考える「国内の重大ニュース」を教えてください。』の回答が以下のとおりでした。

1. マンションなどで耐震強度偽造が発覚	41.1%
2. 衆院解散総選挙で自民党が圧勝	39.4%
3. 子どもに対する凶悪犯罪の連続発生	31.5%
4. 尼崎でJR西日本車両が脱線事故	16.3%
5. 紀宮さまと黒田慶樹さんがご成婚	8.6%
6. 郵政民営化法案が可決・成立	7.3%
7. 福岡県西方沖・宮城県沖などで大地震発生	5.9%
8. 千葉ロッテマリーンズがプロ野球日本一に	5.1%
9. 投資ファンド・IT企業の企業買収劇	5.0%
10. 愛・地球博開催	4.2%
11. 株価回復と投資ブーム	3.5%
12. 阪神タイガースがセ・リーグで優勝	1.8%
13. サッカー日本代表がワールドカップの出場権獲得	1.7%
14. 本田美奈子さんが逝去	1.4%
15. アスベスト被害が全国に広がる	1.4%

と色々な出来事がありました。私たちが医療界でもっとも考えなければならない重大ニュースは、昨年12月19日に、『平成18年度診療報酬改定』が過去最大の-3.16%と決定されたことではないでしょうか？-3.16%の内訳は、医師への技術料などの本体部分がマイナス1.36%、医薬品などの薬価部分がマイナス1.8%となります。今後、皆様の給料も経営者からすると抑えられざるを得ない状況になるのではないのでしょうか？患者様サービス、待遇、アメニティーなどなど色々工夫していかないといけない2006年の始まりではないのでしょうか。でも、仕事だけでは息苦しいです。息抜きも大事です。今までの楽しい趣味、遊びでストレス解消しましょう。また、案外、器用なところあるかもしれませんよ。新たな趣味も今年は探してみたいかがですか？

i.u

会 報 第 103 号

平成18年2月 印刷

平成18年2月 発行

発 行 (株)鹿児島県放射線技師会

発行者 鮫 嶋 宗 俊

印 刷 (株)金尾好文堂

編集者 内 田 一 正

広 告 掲 載 一 覧

会 社 名	郵便番号	住 所	電話番号
エーザイ株式会社	890-0053	鹿児島市中央町12-2 明治生命西鹿児島ビル6Fコミュニケーションオフィス	099-254-9860
(KK) 八郷医療器	890-0114	鹿児島市小松原一丁目29-5	099-268-0010
太陽化学有限会社	890-0021	鹿児島市小野町 3-11-1	099-220-0063
南九州電子サービス株式会社 鹿児島営業所	890-0063	鹿児島市鴨池二丁目15-2	099-253-7397
堀井薬品工業株式会社 福岡営業所	814-0144	福岡市城南区梅林 4-1-1	092-864-5978
日本メジフィジックス	892-0842	鹿児島市東千石町2番1号 DAIICHI 山善ビル3F	099-805-2005
日本シェーリング株式会社	812-0011	福岡市博多区博多駅前1-7-22号 第14岡部ビル 2階	092-411-2287
KK 第一ラジオアイソトープ研究所	812-0039	福岡市博多区博多駅東二丁目10-1 第一福岡ビル	092-432-0175
第一製薬株式会社 鹿児島出張所	890-0053	鹿児島市中央町9-1 西鹿児島第一生命ビル8F	099-256-2838
(株) 根本杏林堂 福岡営業所	812-0013	福岡市博多区博多駅東一丁目14-34 博多 I Cビル 1 F	092-414-7345
タイコヘルスケアジャパン株式会社	812-0024	福岡市博多区綱場町8-23 朝日生命福岡 昭和通ビル 6F	092-271-0276
東洋メディック株式会社 福岡支店	812-0007	福岡市博多区東比恵 2-2-40 コロナ福岡ビル4F	092-482-2022
株式会社 ネオテック	890-0054	鹿児島市荒田 1-2-9	099-252-3488

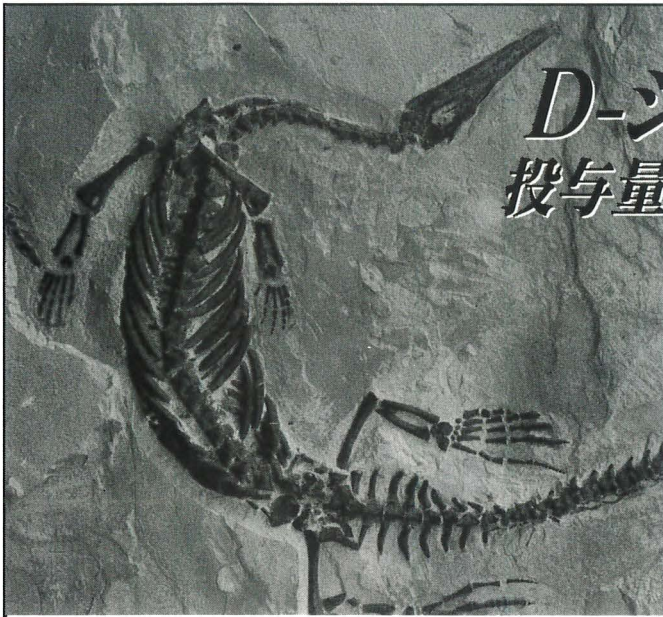
(順不同)

(社) 日本画像医療システム工業会九州支部

会 社 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
コニカミノルタエムジー株式会社 九 州 支 店	812-0007	福岡市博多区東比恵1丁目2-12 R & F センタービル 3 F	092-451-3459
コニカミノルタメディカル株式会社 鹿 児 島 営 業 所	891-0115	鹿児島市東開町4-7	099-267-1888
G E 横河メディカルシステム株式会社 鹿 児 島 営 業 所	890-0062	鹿児島市与次郎2-4-35 KSC鴨池ビル 3 F	099-255-0701
株 式 会 社 島 津 製 作 所 鹿 児 島 医 用 営 業 所	892-0816	鹿児島市山下町12-5 藤崎ビル 3 階	099-222-7087
シーメンス旭メディテック株式会社	892-0825	鹿児島市大黒町4-11 日宝いづろビル	099-223-1895

(社) 日本画像医療システム工業会九州支部

会 社 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
東芝メディカルシステムズ株式会社 鹿児島営業所	892-0844	鹿児島市山之口町1番10号 鹿児島中央ビル	099-226-7792
株式会社 日立メディコ 九州南支店	892-0838	鹿児島市新屋敷町26-9 和協ビル	099-223-5721
フィリップスメディカルシステムズ株式会社 熊本支店	860-0844	熊本市水道町8-6 朝日生命熊本ビル	0120-556-494
富士フイルムメディカル株式会社 鹿児島営業所	890-0073	鹿児島市宇宿1丁目13-10	099-259-0091
コダック株式会社	812-0016	福岡市博多区博多駅南1-2-3 住友博多駅前ビル6F	092-413-8460
株式会社 エルクコーポレーション 鹿児島営業所	891-0122	鹿児島市南栄5丁目10番29号	099-266-3141



D-シリンジに注目! 投与量の選択肢を広げました。

●特長

1. サイズは4種類
370、555、740、925MBqの包装を用意いたしました。
様々な状況に応じた投与量の選択が可能です。
2. 操作簡単・低被曝
●2ステップの簡単操作です。
ステップ1：プランジャーの装着
ステップ2：針の取り付け
●D-シリンジシールドは遮蔽能力に優れます。
3. 患者に優しいパールカラーシールド
清潔感と優しい色調のシールドで患者の不安を和らげます。

●効能・効果

1. 骨シンチグラフィによる骨疾患の診断
2. 脳シンチグラフィによる脳腫瘍及び脳血管障害の診断

包装単位
370MBq
555MBq
740MBq
925MBq

指定医薬品・要指示医薬品

テクネ® MDP注射液

放射性医薬品基準：メチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液

放射性医薬品/
骨疾患診断薬・脳腫瘍及び
脳血管障害診断薬
薬価基準収載

※詳細については添付文書をご参照下さい。

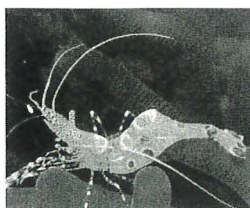


株式会社 第一ラジオアイソトープ研究所

資料請求先：〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10内田洋行ビル ☎03(5250)2620



Omnipaque



非イオン性造影剤 (イオヘキソール注射液)

指定医薬品

薬価基準収載

オムニパーク® Omnipaque® Syringe

240シリンジ 100mL
300シリンジ 50mL 80mL 100mL 150mL
350シリンジ 100mL

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および
使用上の注意の詳細につきましては、
製品添付文書をご参照ください。

いのち、ふくらまそう。

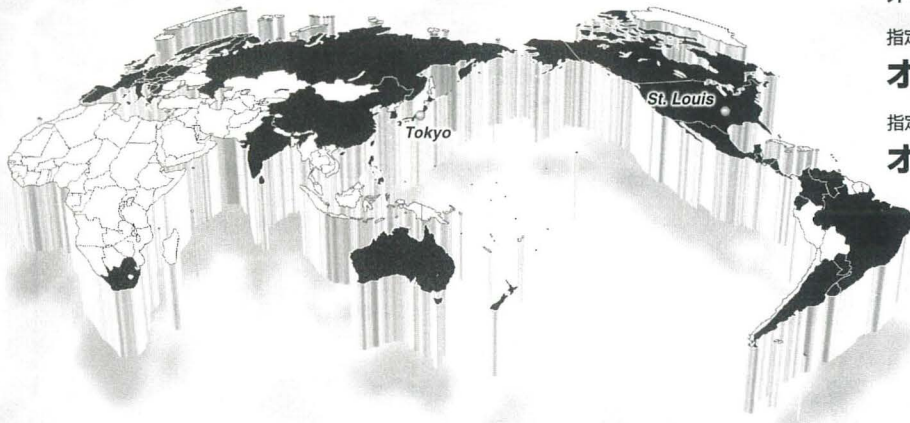
第一製薬株式会社

資料請求先：東京都中央区日本橋三丁目14番10号
ホームページアドレス
<http://www.daiichipharm.co.jp/>

「オプチレイ[®]」は、タイコ ヘルスケア ジャパンの造影剤です。

Optiray[®]

世界52カ国で販売しております。



非イオン性造影剤〈イオベルソール注射液〉

指定医薬品 薬価基準収載

オプチレイ[®] 160・240・320・350

指定医薬品 薬価基準収載

オプチレイ[®] 240・320シリンジ

Mallinckrodt, Your best partner for Diagnostic Imaging.

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については最新の添付文書をご参照ください。

タイコ ヘルスケア ジャパン株式会社
マリンクロット イメージング事業部

〈資料請求先〉〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3-31

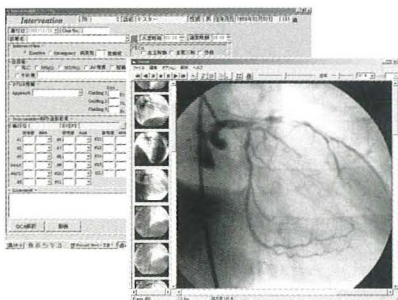
tyco / Healthcare

MALLINCKRODT

0503 A4-1/2

Nahri

動画像ネットワーク配信システム



高容量・DVDストレージ
タワー型の筐体で省スペース化を実現。大型キャッシュシステムによりストレスフリーな読み出しが可能です。
※対応メディア：DVD-R、DVD-RAM

新提案・イベントツリービュー
患者の検査・治療〔イベント〕の経過をわかりやすく展開。過去の画像・検査データをクリックひとつで呼び出して表示することができます。

未来へ・拡張コンポーネント
イベントツリービュー上に展開されるデータはそれぞれコンポーネントアプリケーションが起動して該当情報を表示します。また過去の資産を継承しながら施設の用途により必要とする拡張コンポーネントをあとで追加することが可能です。

病院施設で行われるCAG, Intervention, エコー検査などを各種イベントとして過去の履歴とともにツリー状に展開。イベントで発生した情報は”コンテンツ”という形で登録・保存されます。登録後はそのイベントの該当情報を表示します。

H3 GROUP **NEOTEC CO.,LTD**



Heart & Human & Health

販売元：株式会社ネオテック

本社：〒812-0017

福岡市博多区美野島3丁目17番27-1号

TwoThousand Build 3F

TEL:092-436-3022 FAX:092-436-3023

営業所：北九州・長崎・鹿児島・熊本・大分・宮崎・久留米

Medical Computing Solution

- ネットワーク構築
- 各種データベース
- QCA/LVG解析
- キャリパーソフト
- 動画・静止画ファイリング

Nexis

開発元：株式会社ネクシス

本社：〒812-0017 福岡市博多区美野島3丁目17番27-1号

TwoThousand Build 3F

TEL:092-436-5670 FAX:092-436-2556

新発売

SCHERING
making medicine work

指定医薬品・要指示医薬品^{注)}
MRI用肝臓造影剤 フェルカルボトラン注射液

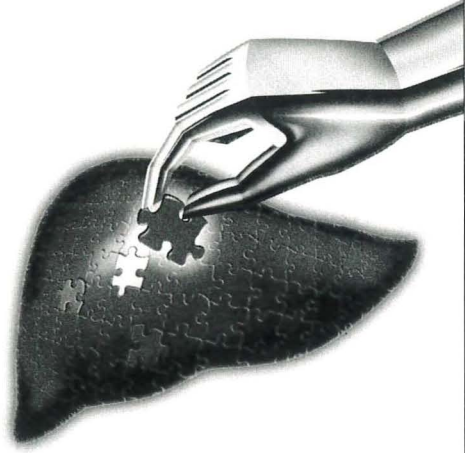
リゾビスト[®]注

Resovist[®] Inj.

〈薬価基準収載〉

注) 注意—医師等の処方せん・指示により使用すること

- 禁忌・効能・効果、用法・用量、使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照下さい。



製造販売・資料請求先
日本シエリング株式会社
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6番64号

提携
シエリングAG
(ドイツ連邦共和国)

<http://www.schering.co.jp>

RV-A002-0210
2002年12月作成

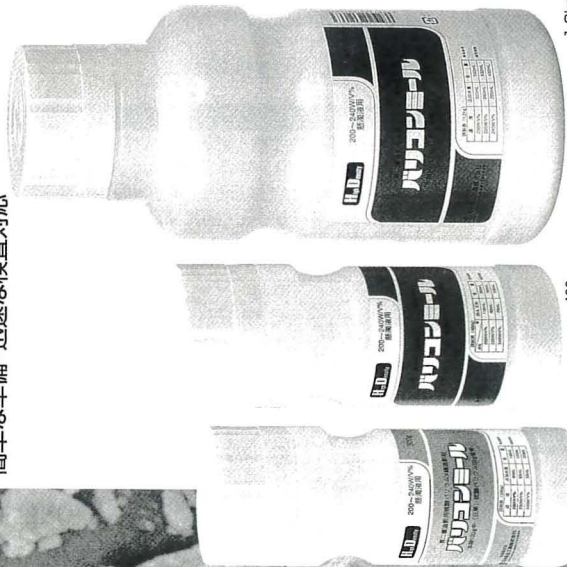
HORI PHARM. IND., LTD.

胃二重造影用硫酸バリウムX線造影剤

バリコンメール

薬価基準収載 普通薬

シエイクボトル入り
簡単な準備・迅速な検査対応



- 大粒子特性による高濃度・低粘性
- 明瞭なコントラストと鮮明な粘膜挿出
- 優れた透視観察能
- 少量服用による二重造影診断領域の拡大

袋入り	シエイクボトル入り
300g×40	300g×24
400g×30	400g×24
1.2kg×10	300g×30※
1.2kg×15※	1.2kg×6※

※ 兼採用

※ 禁忌・効能・効果、用法・用量、使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照下さい。

胃・腸の診断を通して奉仕する



堀井薬品工業株式会社
本社 大阪市中央区内港路町1丁目2番6号
TEL 06-6942-3481 (代)
(資料請求先: 学術情報部)

● お問い合わせは、もしの営業所へ
 札幌 011-212-5040
 仙台 022-251-9889
 東京中野 03-3635-5971
 東京西區 03-3397-3276
 東京神保町 042-753-3981
 東京 03-5621-8889
 大阪 025-244-6476
 福岡 092-864-5678

より確実な存在診断のために

おもいをたしかに

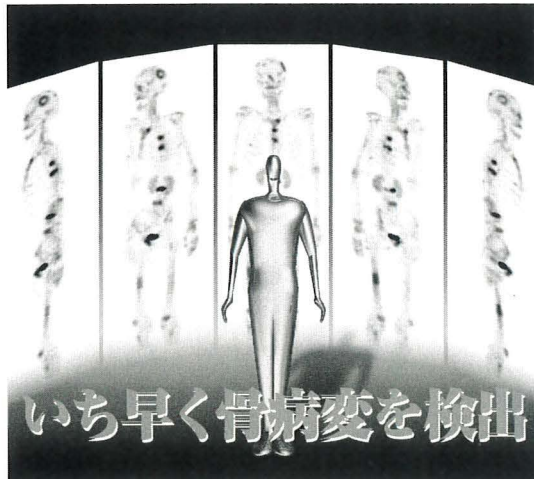


株式会社

八郷医療器

〒891-0114 鹿児島市小松原一丁目29-5
TEL 099-268-0010
FAX 099-267-7790

nihon
medi+physics



いち早く骨病変を検出

指定医薬品 処方せん医薬品[※]

放射性医薬品・骨疾患診断薬

薬価基準収載

クリアボーン[®]注

放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸
テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液

詳しくは添付文書をご参照ください。

注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること ©: 登録商標

資料請求先



日本メジフィジックス株式会社
〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町9番8号
http://www.nmp.co.jp/

製品に関する
お問い合わせ先

0120-076941
(フリーダイヤル)

効能又は効果

骨シンチグラムによる骨疾患の診断

用法及び用量

通常、成人には555~740MBqを肘静脈内に注射し、1~2時間の経過を待つて被検部の骨シンチグラムをとる。
年齢、体重により適宜増減する。

使用上の注意

1. **重要な基本的注意** 診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合のみ投与することとし、投与量は最少限度にとどめること。
2. **副作用** 臨床試験及び使用成績調査(全12401例)において副作用が認められた例はなかった(再審査終了時)。

その他の副作用

	頻度不明 [※]
過敏症	発疹
消化器	嘔吐、悪心、食思不振
循環器	チアノーゼ、血圧低下、徐脈、動悸
精神神経系	てんかん様発作、耳閉感、頭痛、めまい、ふらつき
その他	四肢しびれ、冷汗、気分不良

※自発報告につき頻度不明

3. **高齢者への投与** 一般に高齢者では生理機能が低下しているので、患者の状態を十分に観察しながら慎重に投与すること。
4. **妊婦、産婦、授乳婦等への投与** 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳中の婦人には、原則として投与しないことが望ましいが、診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合のみ投与すること。
5. **小児等への投与** 小児等に対する安全性は確立していない(現在までのところ、十分な臨床成績が得られていない)。
6. **適用上の注意** 骨盤部読影の妨害となる膀胱の描出を避けるため及び膀胱部の被曝を軽減させるため、撮像前後できるだけ排尿させること。
7. **その他の注意** (社)日本アイソトープ協会医学・薬学部放射線医薬品安全性専門委員会の「放射性医薬品副作用事例調査報告」において、まれにアレルギー反応(発赤)、その他(悪心、発汗など)があらわれることがあると報告されている。

包装

555MBq、740MBq、1.11GBq、1.85GBq

2005年7月改訂

指定医薬品

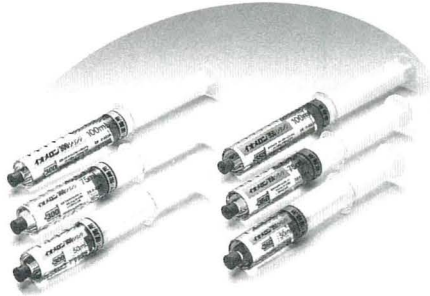
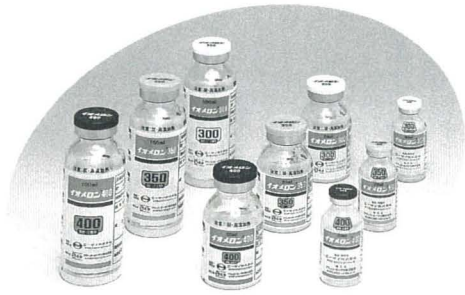
非イオン性造影剤 [薬価基準収載]

イオメロン[®] 300
350
400

〈イオメプロール注射液〉 **lomeron[®]**

300・350(尿路・CT・血管用) / 400(尿路・血管用)

内容量：20mL, 50mL, 100mL



指定医薬品

非イオン性造影剤 [薬価基準収載]

イオメロン[®] 300シリンジ
350シリンジ

〈イオメプロール注射液〉 **lomeron[®] Syringe**

内容量：50mL, 75mL, 100mL

販売元



エーザイ株式会社
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
http://www.eisai.co.jp



製造元

ブラッコ・エーザイ株式会社
〒112-0012 東京都文京区大塚3-11-6

提携先



ブラッコ インターナショナル

製品に関するお問い合わせ：エーザイ株式会社 お客様ホットライン室 ☎0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)

● 効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

IM0305-2
2003年5月作成

Diamond Breast Care

乳房X線撮影装置 医療用具承認番号:21500 BZY 000 15000

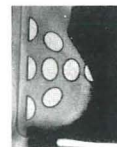
デリケートなイメージングのために…。追求したのはヒューマンタッチ。

やさしいフォルム、必要な機能、フルデジタルシステムへの拡張性をひとつにしたDiamond。

■ 確実な乳房撮影をシンプル操作で実現するAutoPoint機能。

AutoPoint機能[®]は、曝射開始時に8個ある検出器のサイズと配置を最適化して、乳房の組織と構成をデジタル的に分析します。そしてオペレーターが選択したパドルの種類を関知し、乳房の圧迫された領域だけを分析。簡単で失敗のない検査を実現します。

*Licensed under Japanese patent No.2500895 owned by Toshiba Corporation.



AutoPoint

■ 2方向からのECS乳房圧迫とプロフォーム・ブッキーのおかげで効果の高い撮影を可能にします。

上から押すだけでなく、下から押し上げて圧迫できるECSは皮膚を引っ張りすぎず、患者さんの不快感を最小限に迎えられます。また、効果の高い撮影が可能になります。ECSは乳房の柔軟性を最大限に利用して、自然な圧迫を行います。



ECS (Easy Compression System:特許)
乳房圧迫システム

■ 位置決め圧迫中の乳房を広い視野で観察できる独自のパークバックX線ヘッド。

■ DiamondX線管がつねに鮮明画像を実現。

主な諸機能

- 0.1/0.3mm二重焦点 X線管 [100A (H)]
- 完全導射制御 (TEC)
- 30mmA (sf)管電流
- 機器相込CC機構 (IQC)
- モリブデン/ロジウム/アルミフィルタ選択可
- 稼働最適化高電圧発生装置

詳細については、最寄りの本社営業部、支店または営業所へお問い合わせください。記載内容は機器・装置の改造により予告なく変更する場合があります。

東洋メディック株式会社



本社 〒162-0813 東京都新宿区東五軒町2-13 TEL.(03)3268-0021(代表)

技術センター 〒162-0813 東京都新宿区東五軒町2-13 TEL.(03)3268-0316(代表)

大阪支店 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-17-22 TEL.(06)6535-5741(代表)

大阪技術センター 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-17-22 TEL.(06)6535-5742(代表)

名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-40-16 TEL.(052)561-8701(代表)

福岡支店 〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-2-40 TEL.(092)482-2022(代表)

札幌支店 〒060-0002 札幌市中央区北二条西9-1 TEL.(011)271-0311(代表)

新潟営業所 〒950-0084 新潟市明石1-6-9 TEL.(025)244-9721(代表)

仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央3-29-7 TEL.(022)772-5250(代表)

高知出張所 〒781-5205 高知県香美郡野市町みどり野東3-36 TEL.(08875)5-0454(代表)

DUAL SHOT[®] GX
Intelligent Optimal Injector

グッドデザイン賞
受賞商品
Good Design Prize
of Small and Medium Enterprises

MDCTの進化と共に...

Nemoto 株式会社 根本杏林堂
東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541 <http://www.nemoto-do.co.jp>

おかげさまで
創立45周年記念

有限会社 太陽化学
伊集院工場
白濁郡伊集院町土橋字竹之田537-1
TEL.099-278-1783

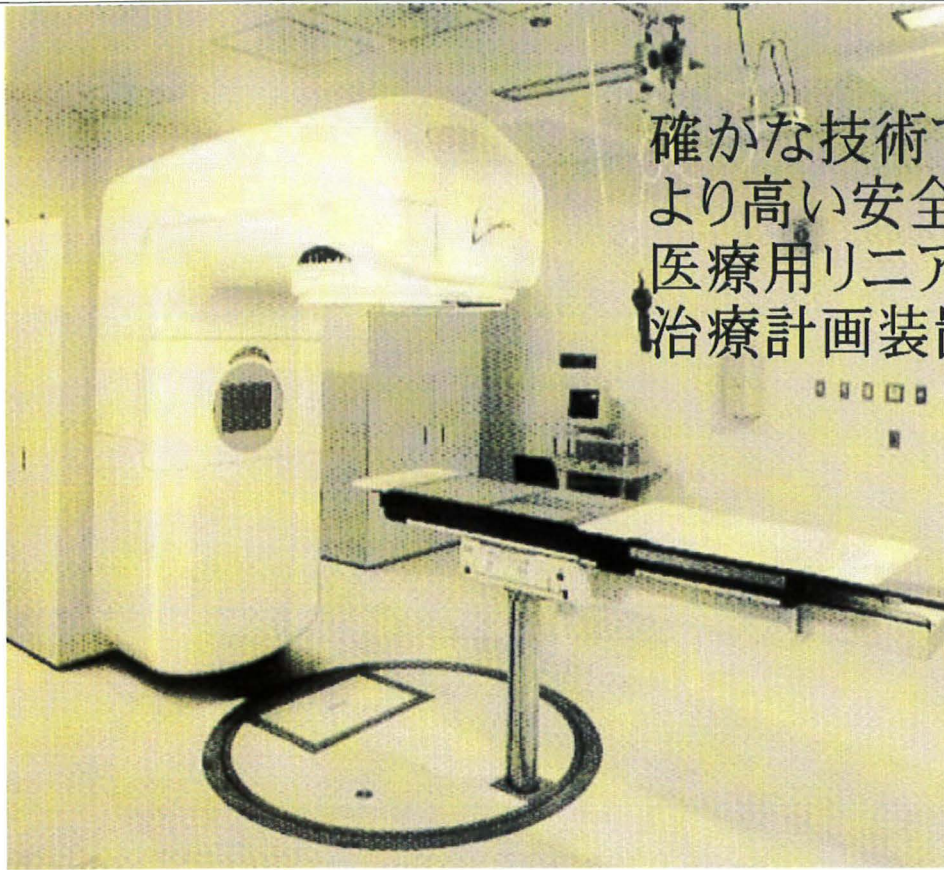
私たちは、21世紀を救う環境調理人です。

環境方針 (抜粋)

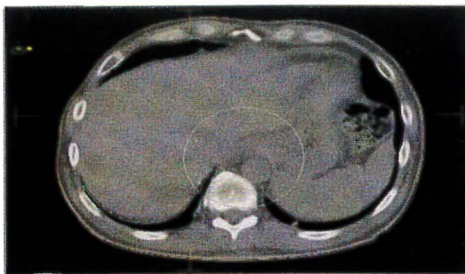
産業廃棄物の処理は「原価計算なくして適正処理なし」の信念のもとに社員一同原価計算の勉強と技術の研鑽に励みます。
廃棄物のエネルギーを利用して廃棄物を処理し省資源化を図り、資源のリサイクルを促進すると同時に、グリーン購入の推進を図り資源の有効利用を図ります。

ISO14000取得
2003.3.20
JAB
QS Accreditation
2018

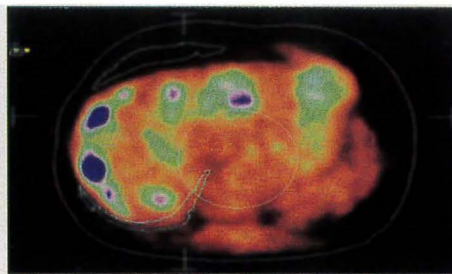
環境大臣賞受賞
2002.12.6



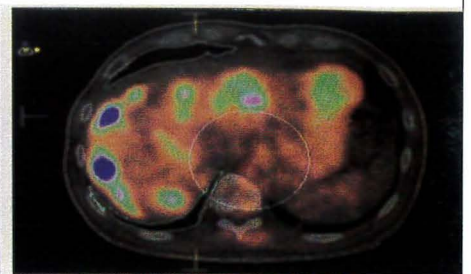
確かな技術で
より高い安全性をめざして
医療用リニアック、
治療計画装置をサポートします



CT画像



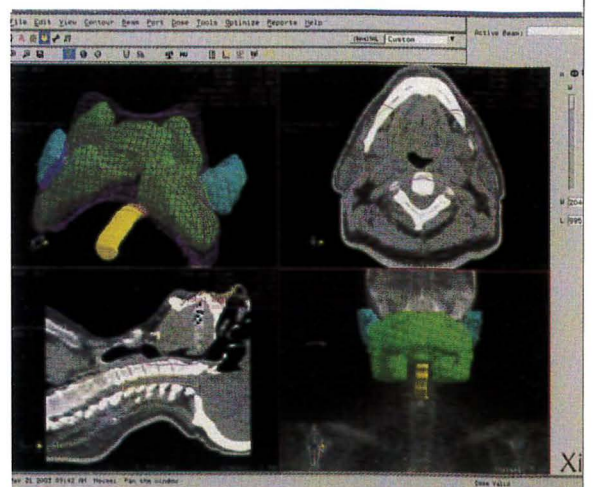
PET画像



PET/CTフュージョン像

高度な機能と満足をご提供します

- 治療装置システムのご提案
- 保守点検、メンテナンス



南九州電子サービス株式会社
<http://bizwin.biz/mqds.php?&blogid=27>

本社 宮崎市広島1丁目1-10 Tel.0985-29-8371
 鹿児島 鹿児島市鴨池2丁目15-2 Tel.099-253-7397

